

# 産学官民による長寿社会のまちづくり

秋山 弘子

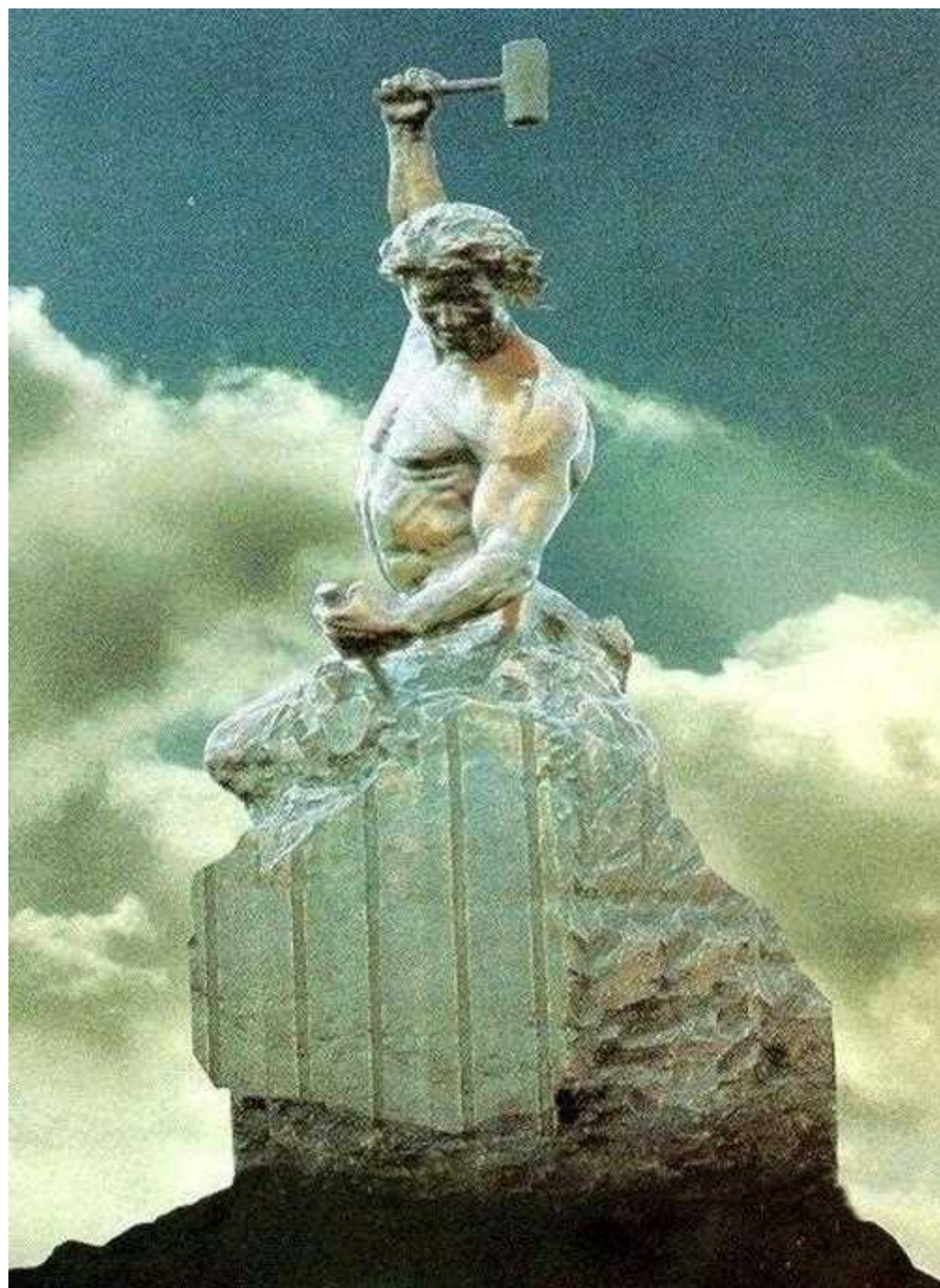
東京大学高齢社会総合研究機構

秋田市エイジフレンドリーパートナー研修会

2017年10月19日

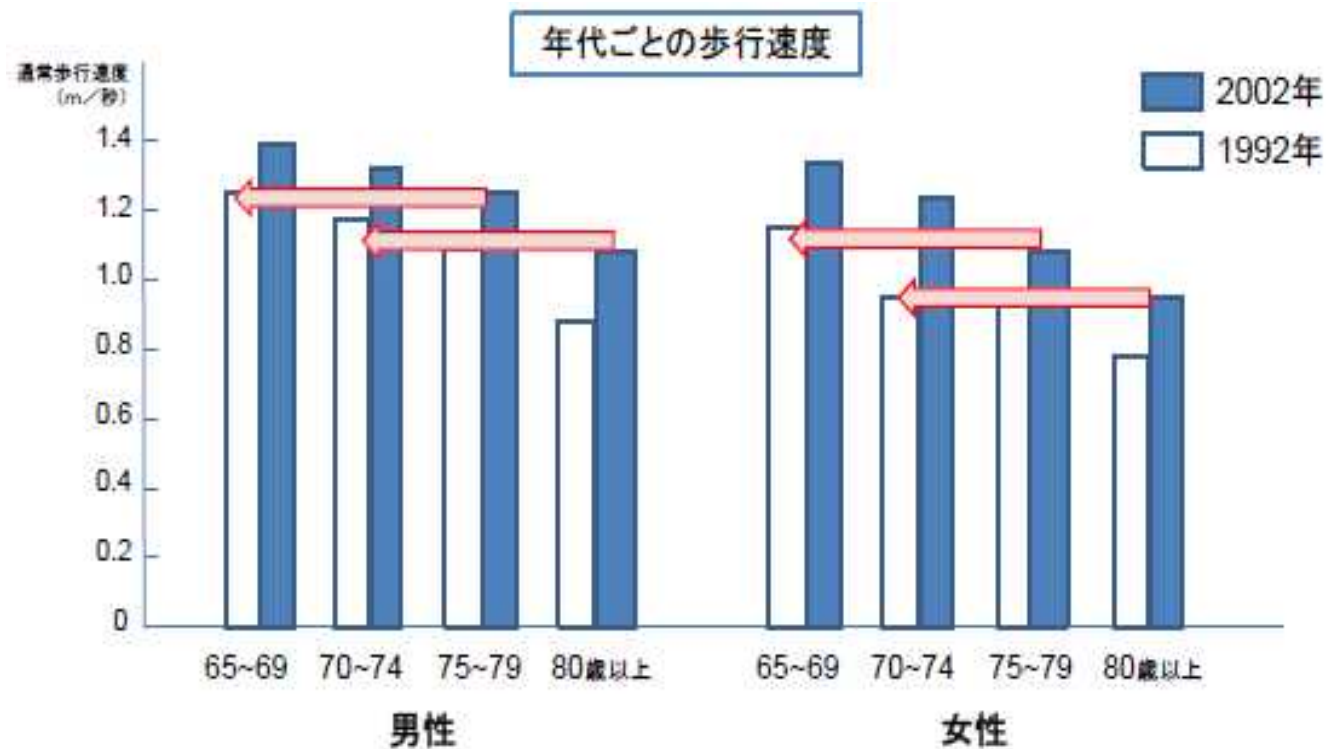
# 長寿社会の課題

1. 個人の長寿化 → 人生100年の設計  
多様な人生設計が可能  
多毛作人生も可能  
自分らしく死ぬ
2. 人口の高齢化 → 社会のインフラ(ハード&ソフト)  
のつくり直し
3. Global aging → 超高齢社会対応の産業の創成  
市場は大きい



# 高齢者は若返っている！

10年前(1992年)と今(2002年)の高齢者の通常歩行速度を比べてみると、男女ともに**11歳**若返っている！(ex.今の75歳は昔の64歳！)



資料: 鈴木隆雄他「日本人高齢者における身体機能の縦断的・横断的変化に関する研究」(第53巻第4号「厚生指標」2006年4月,p1-10)より引用

# 高齢者は75歳から

## 75歳で高齢者、65歳は「准高齢者」 学会提言

2017/1/5 19:17 | 日本経済新聞 電子版

日本老年学会などは5日、現在は65歳以上と定義されている「高齢者」を75歳以上に見直すよう求める提言を発表した。医療の進展や生活環境の改善により、10年前に比べ身体の働きや知的能力が5～10歳は若返っていると判断した。

前期高齢者とされている65～74歳は、活発な社会活動が可能な人が大多数だとして「准高齢者」に区分するよう提案。社会の支え手と捉え直すことが、明るく活力ある高齢化社会につながるとしている。

65歳以上を「支えられる側」として設計されている社会保障や雇用制度の在り方に関する議論にも大きな影響を与えそうだ。

平均寿命を超える90歳以上は「超高齢者」とした。提言をまとめた大内尉義・虎の門病院院長は「高齢者に対する意識を変え、社会参加を促すきっかけになってほしい」と述べた。

学会は、お年寄りの心身の健康に関するさまざまなデータを解析。身体の働きや知能の検査結果、残った歯の数などは同一年齢で比べると年々高まる傾向にあり、死亡率や要介護認定率は減少していた。

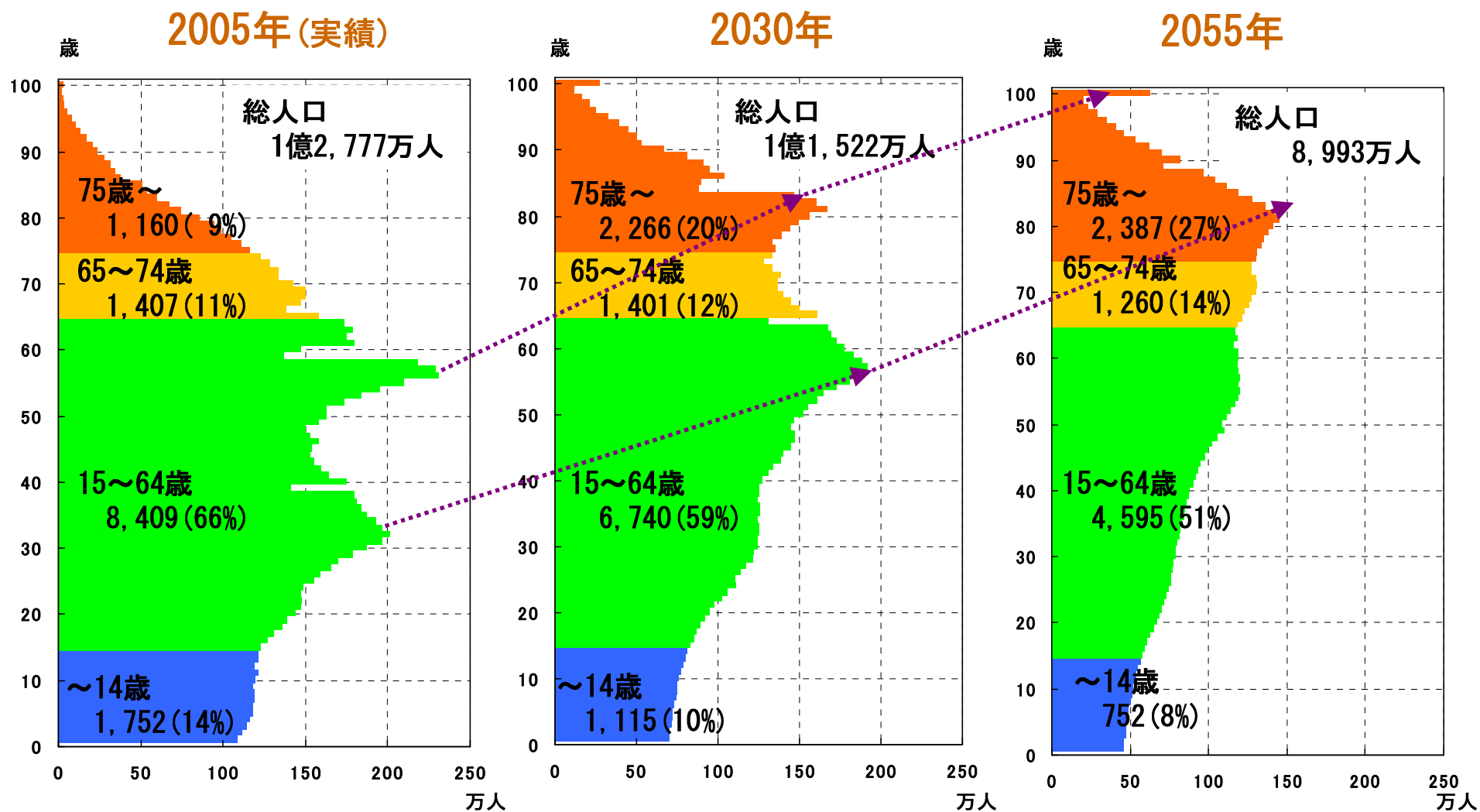
内閣府の意識調査でも、65歳以上を高齢者とすることに否定的な意見が大半で、男性は70歳以上、女性は75歳以上を高齢者とする回答が最多だったことも考慮した。

准高齢者は、仕事やボランティアなど社会に参加しながら、病気の予防に取り組み、高齢期に備える時期だとした。〔共同〕



10年前に比べ身体の働きや知的能力が若返っているとみられる

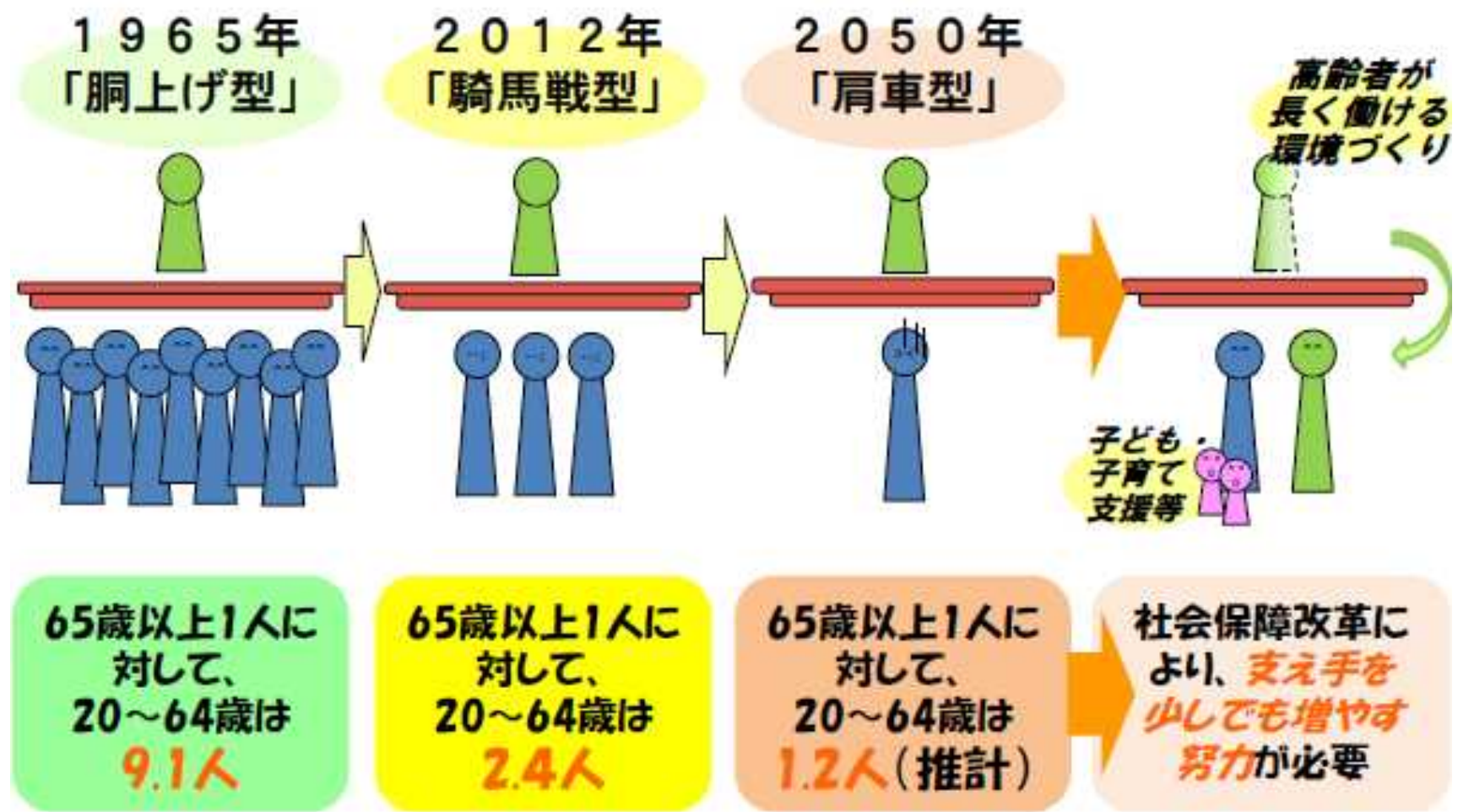
# 高齢者人口の高齢化 —平成18年中位推計—



注: 2005年は国勢調査結果。総人口には年齢不詳人口を含むため、年齢階級別人口の合計と一致しない。

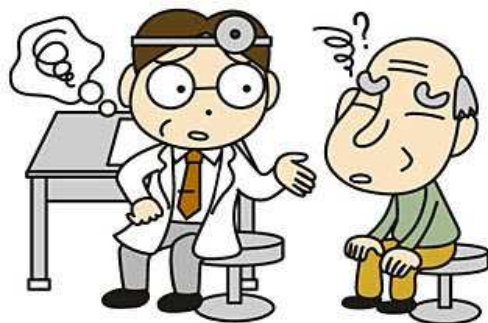
# 社会全体の支え合い構造の見直しが必要

やがて「肩車型」へ～高齢者が社会の支え手になっていく必要がある

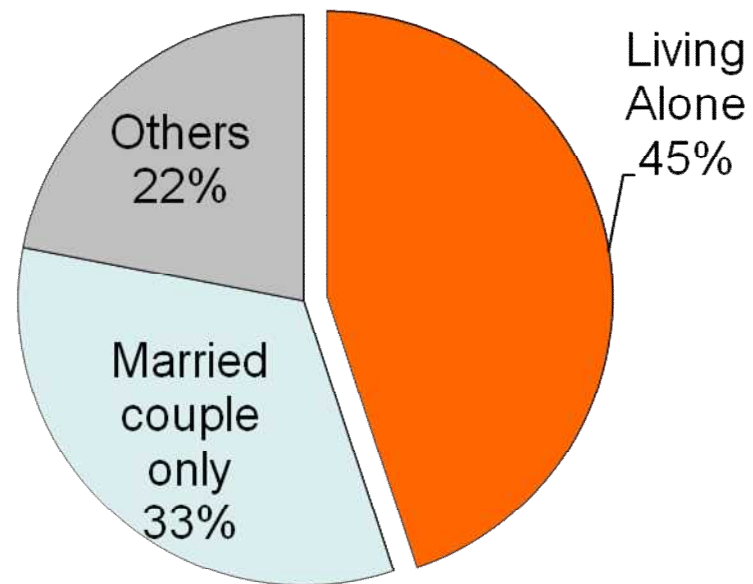
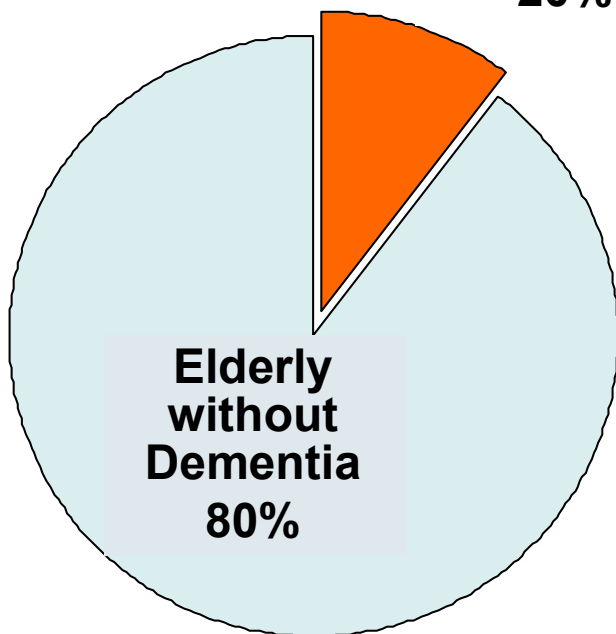


出典：財務省HP

# 13年後には・・・

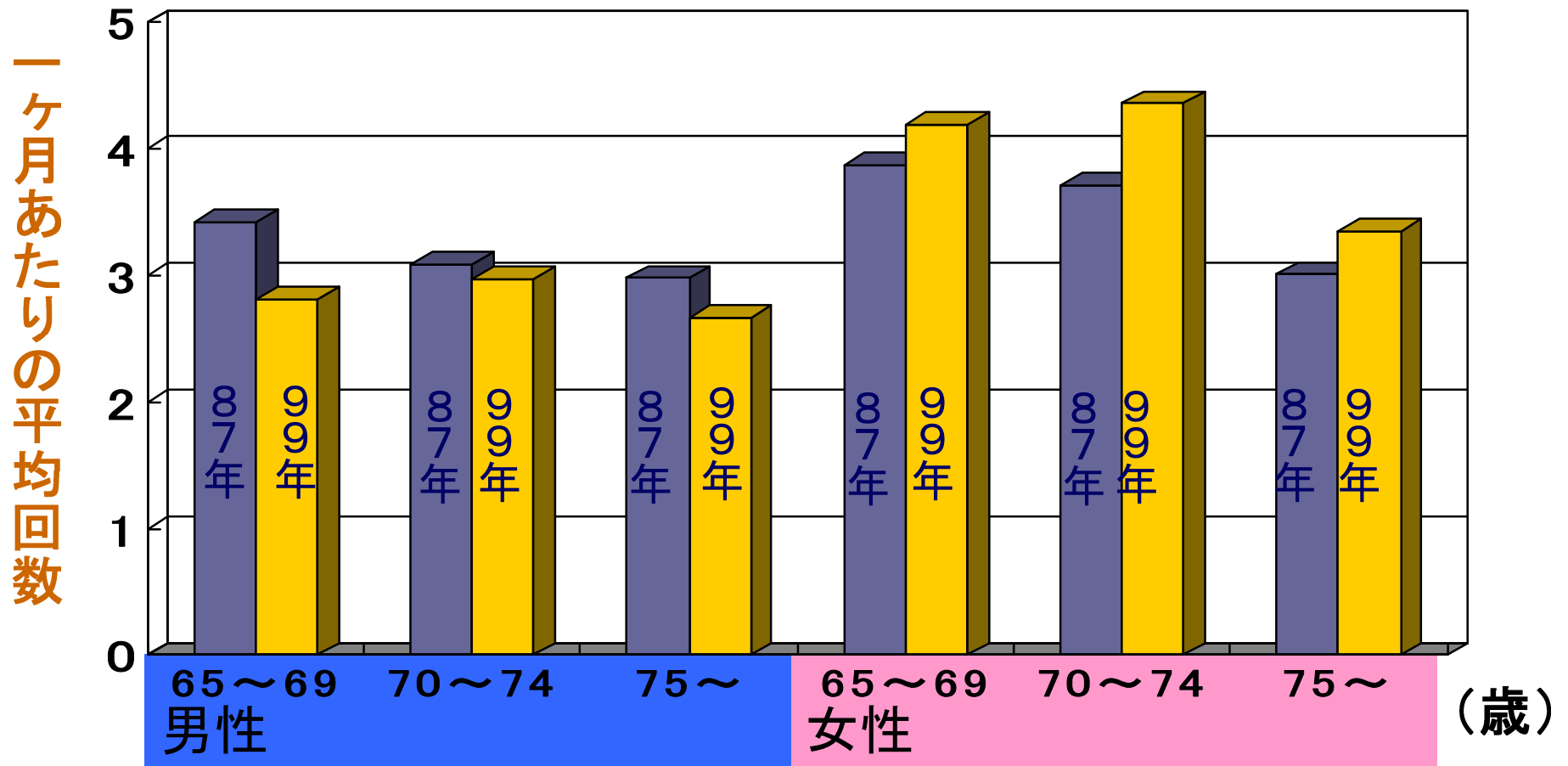


**Dementia**  
20%

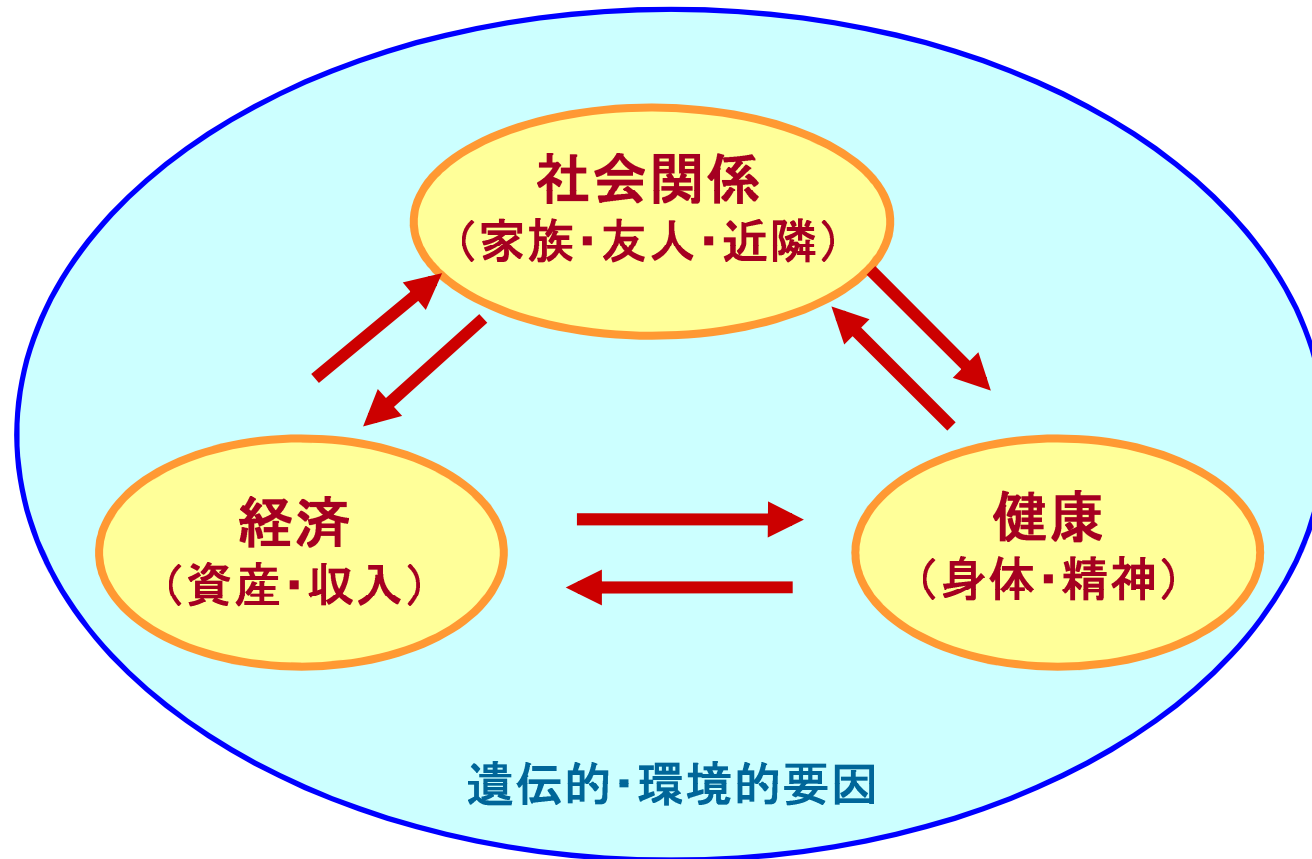




# 友人・近所の人・親戚との対面接触



# 加齢による生活の変化：全国高齢者パネル調査



## 調査方法

- 全国の住民基本台帳から60歳以上の住民を無作為抽出（N=5715）
- 3年毎に訪問面接調査

# パネル調査年

|       |             |
|-------|-------------|
| 1 次調査 | 1987        |
| 2 次調査 | 1990        |
| 3 次調査 | 1993        |
| 4 次調査 | 1996        |
| 5 次調査 | 1999        |
| 6 次調査 | 2002        |
| 7 次調査 | 2006        |
| 8 次調査 | 2012 (生検導入) |

# 生活自立度

## 得点

- 3 ADL、IADL ともに自立
- 2 IADL 項目に要支援、ADL 項目は自立
- 1 ADL、IADL ともに要支援
- 0 死亡

### ADL questions (3項目)

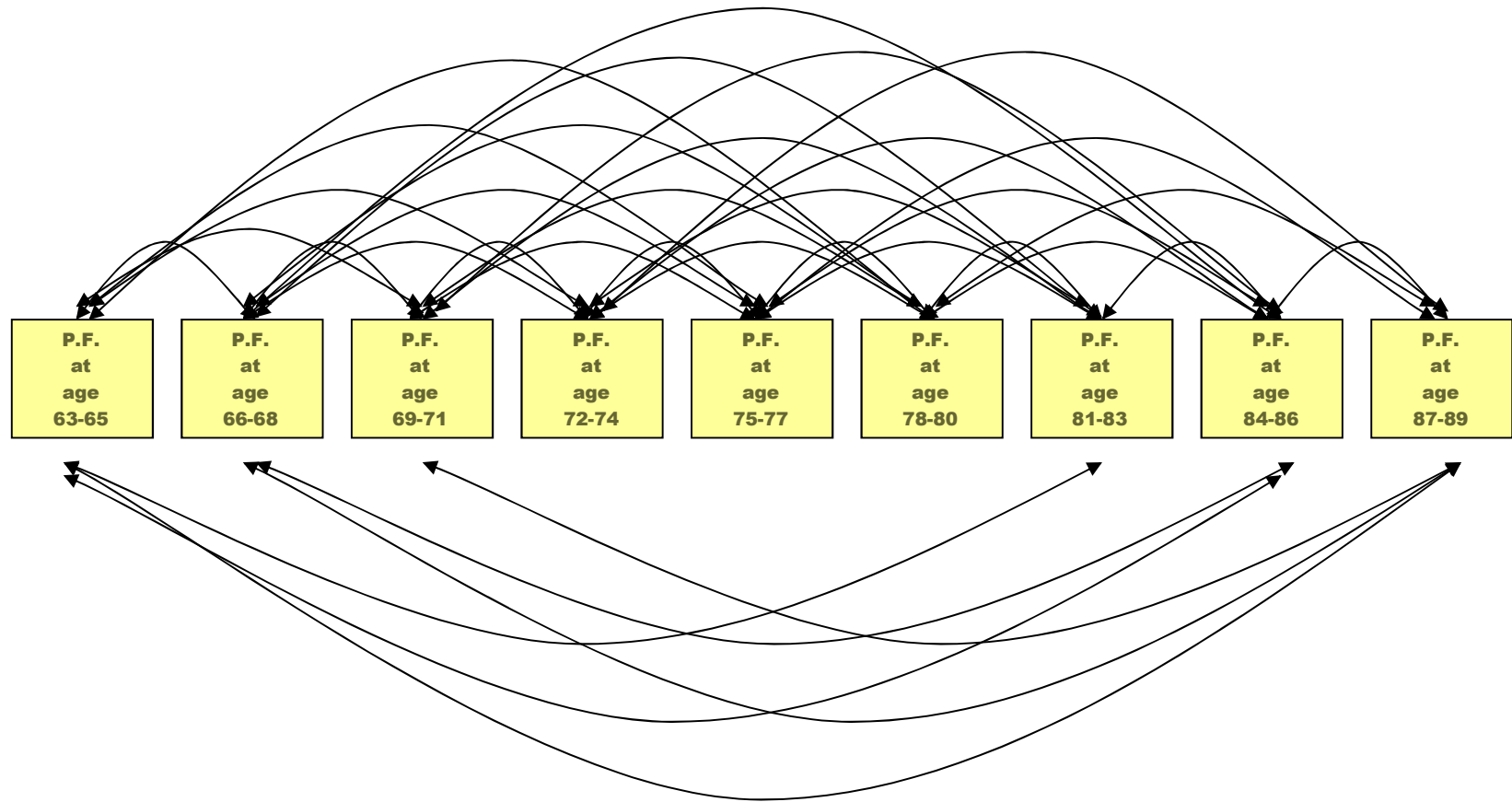
- 風呂にはいる
- 短い距離を歩く
- 階段を2, 3段上がる

### IADL questions (3項目)

- 📖 日用品の買い物をする
- 📖 電話をかける
- 📖 バスや電車に乗って外出する

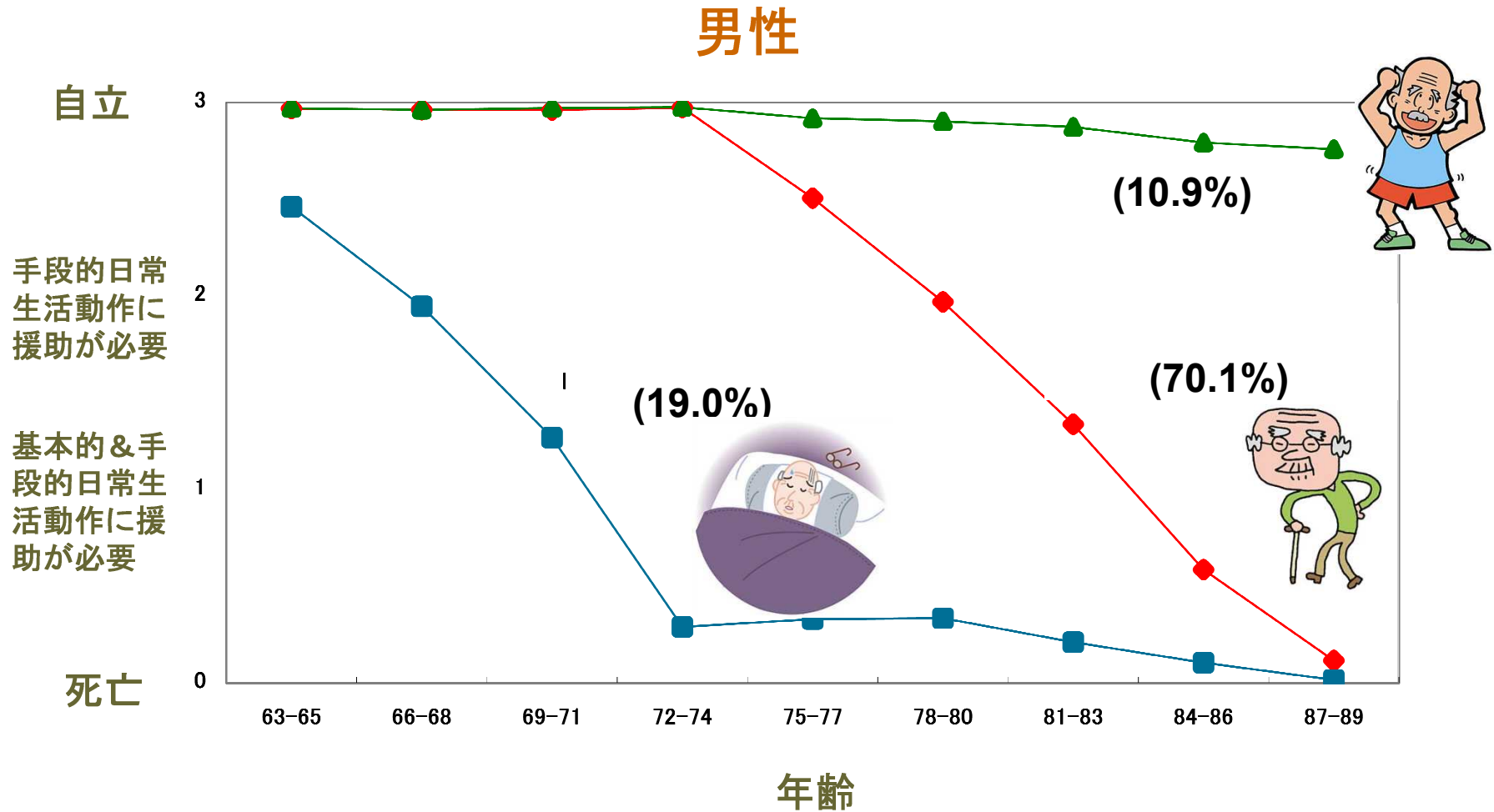
# 潜在クラス分析: 分析モデル

各年齢階級の平均値と分散を推定させ、そのパターンを探る



# 自立度の変化パターン

## —全国高齢者20年の追跡調査—

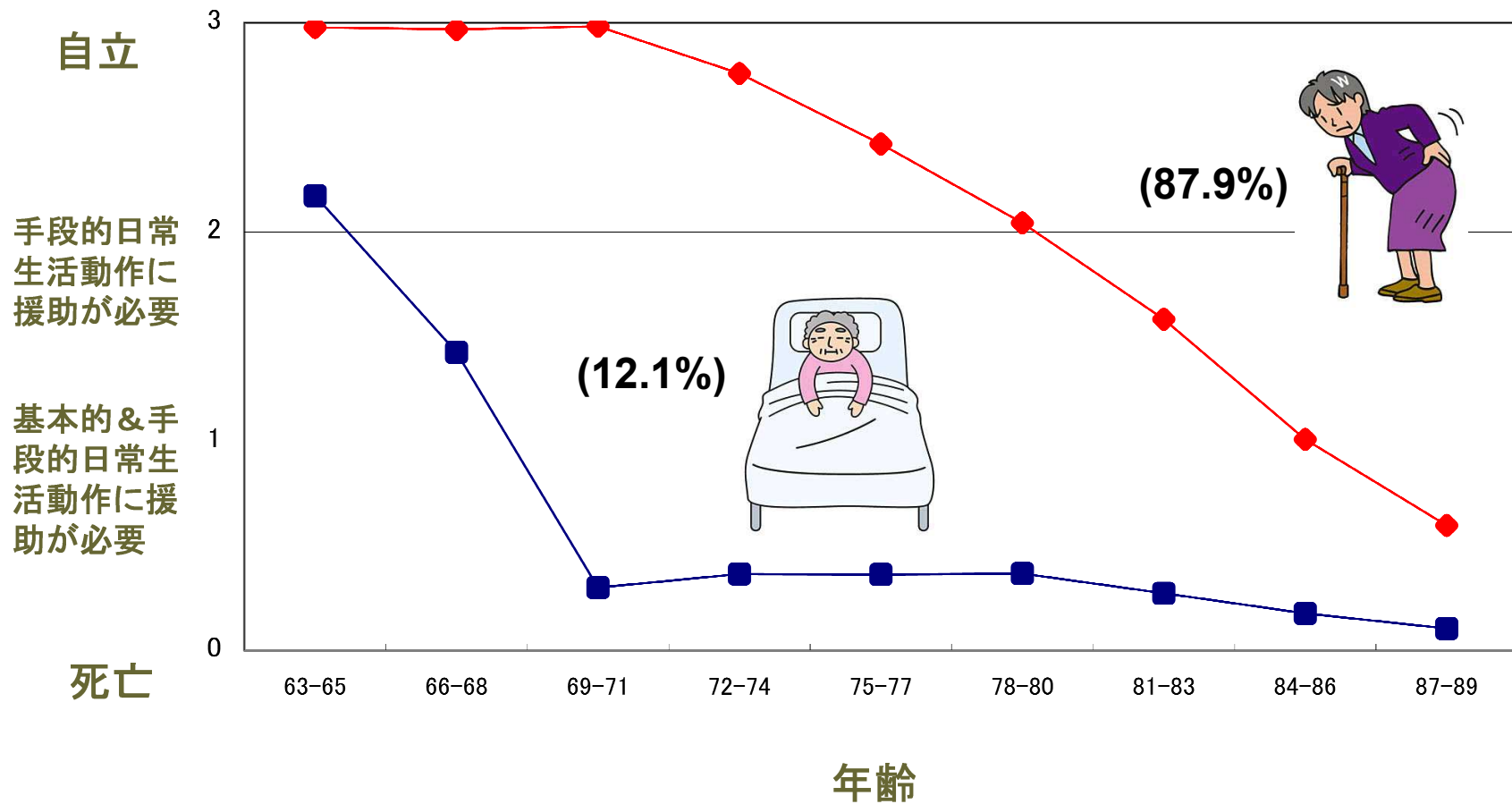


出典) 秋山弘子 長寿時代の科学と社会の構想 『科学』 岩波書店, 2010

# 自立度の変化パターン

## —全国高齢者20年の追跡調査—

女性



出典) 秋山弘子 長寿時代の科学と社会の構想 『科学』 岩波書店, 2010



# 何をなすべきか？

- 自立期間(健康寿命)の延長
- 住み慣れたところで日常生活の継続を支える  
生活環境の整備
- 人の繋がりづくり

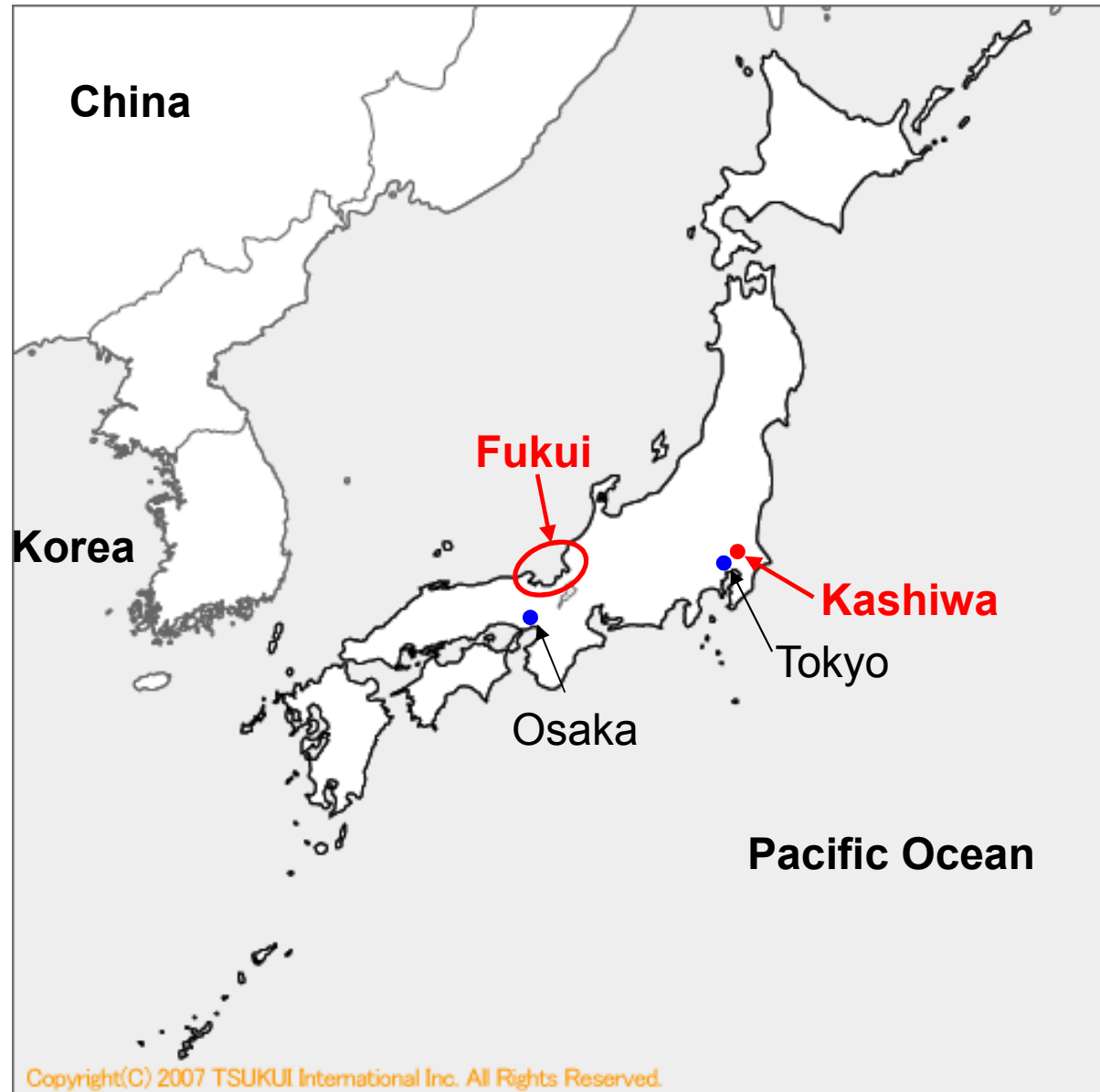
# 長寿社会のまちづくり : コミュニティで社会実験



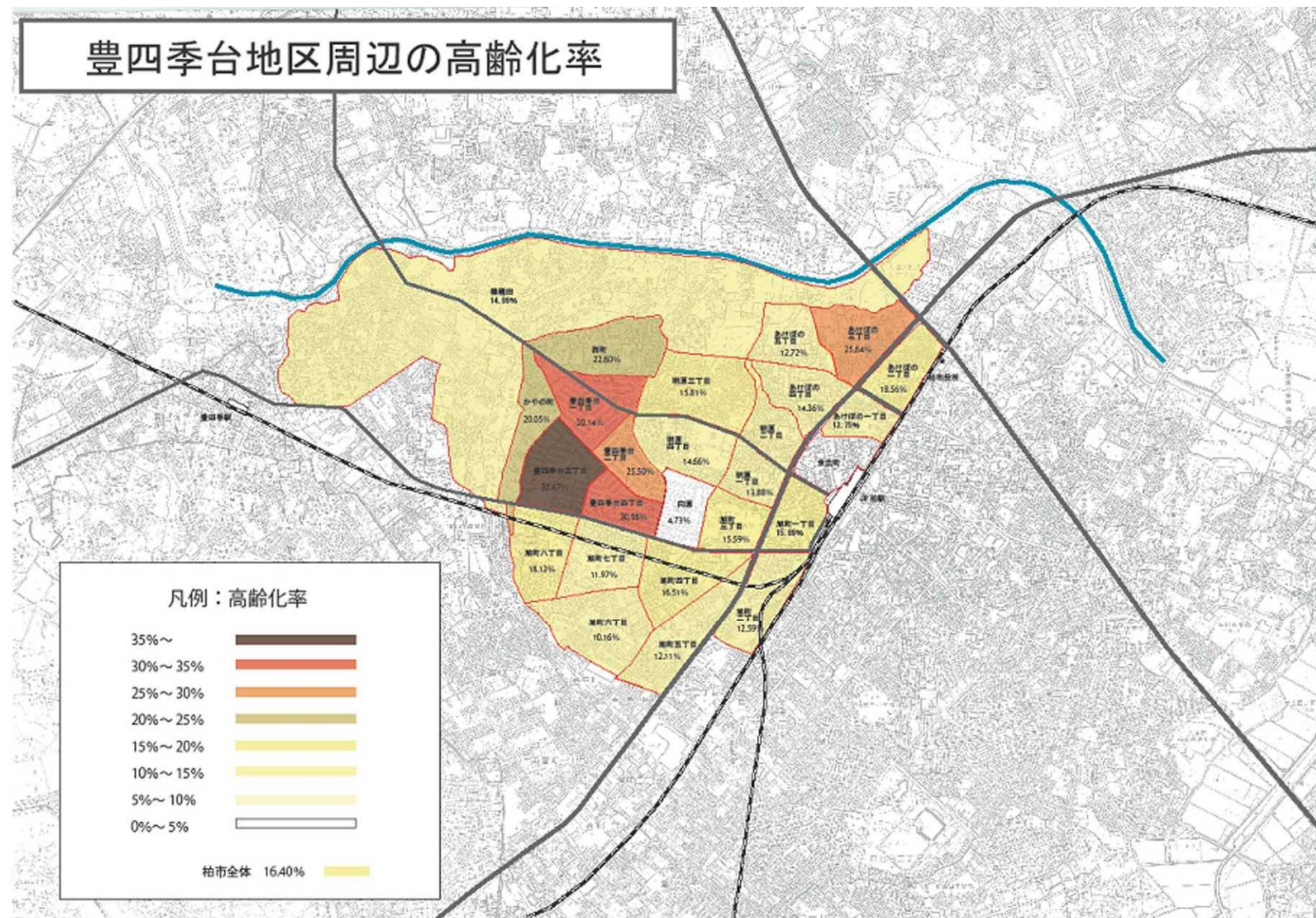
# まちづくりの主要な領域

- 就労・社会参加・生きがい
- 生涯学習
- 人の繋がり
- 虚弱予防
- 包括的医療・介護システム
- 住宅
- 移動手段
- 情報システム

# 2つのコミュニティで社会実験



# 豊四季台地区周辺の高齢化率





# コミュニティの構想図



**全員参加**      **生涯参加**

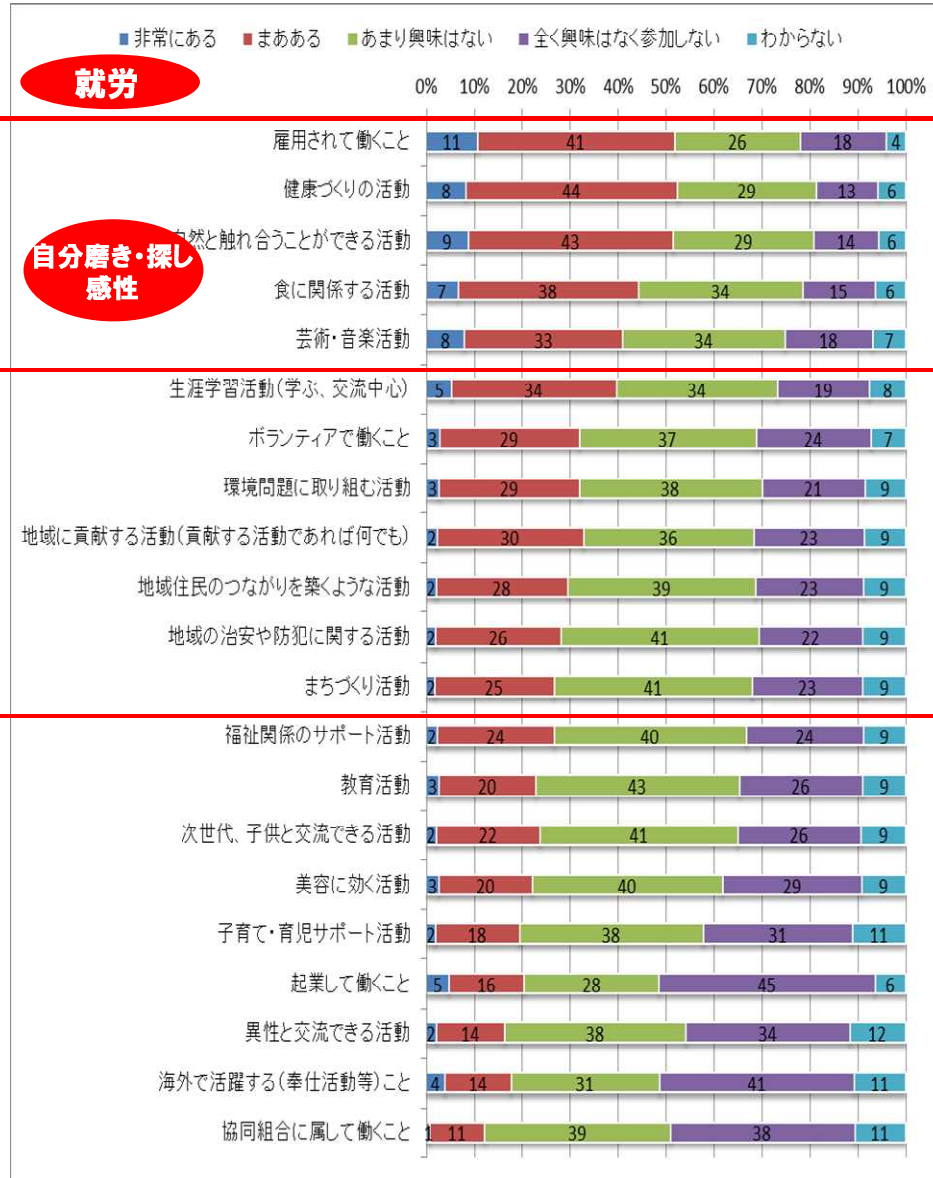


倍になった人生

人生50年 ⇒ 人生100年

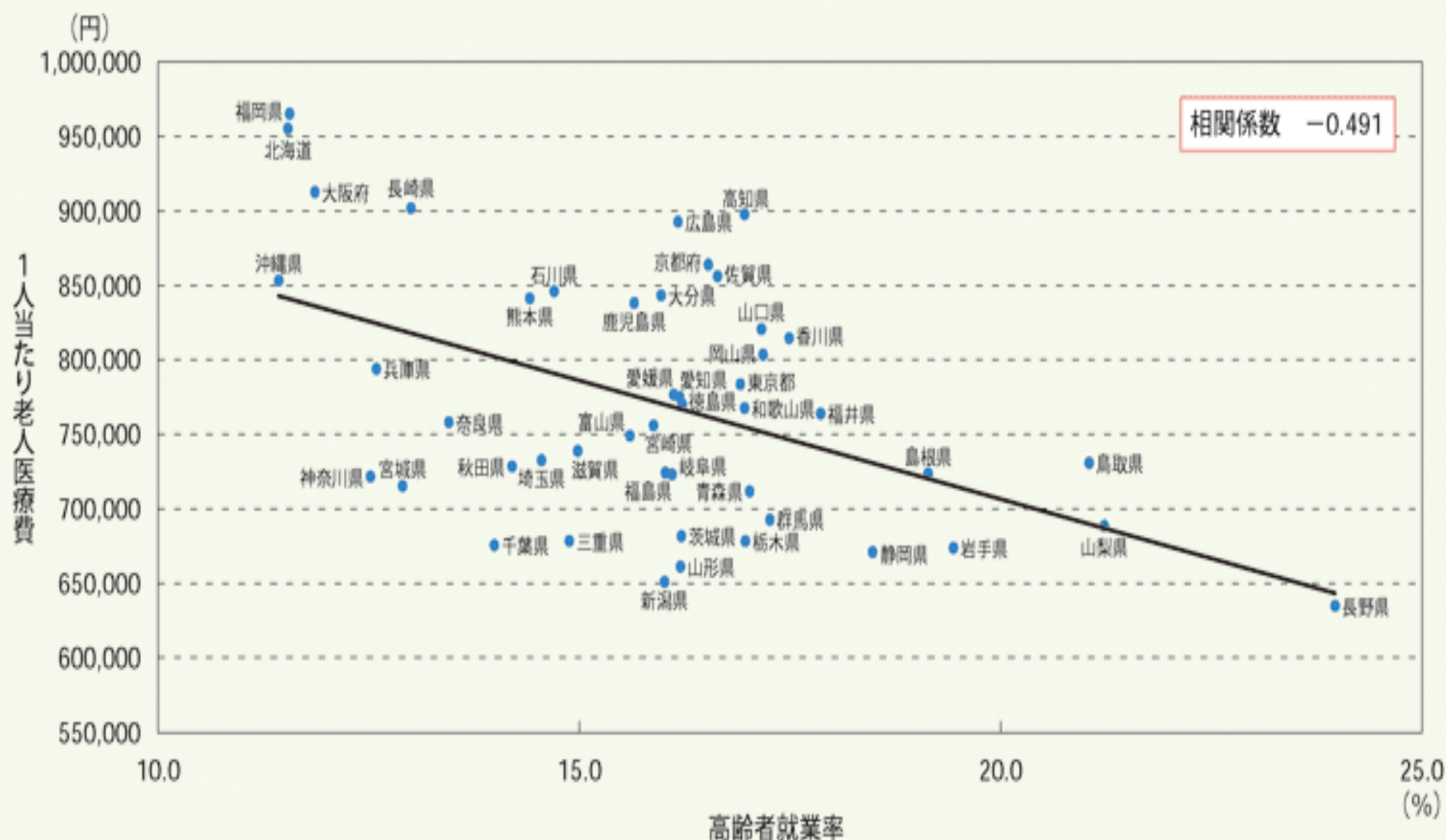
定年後は余生 ⇒ セカンドライフ

# 将来(65-79歳)における諸活動への参加関心度



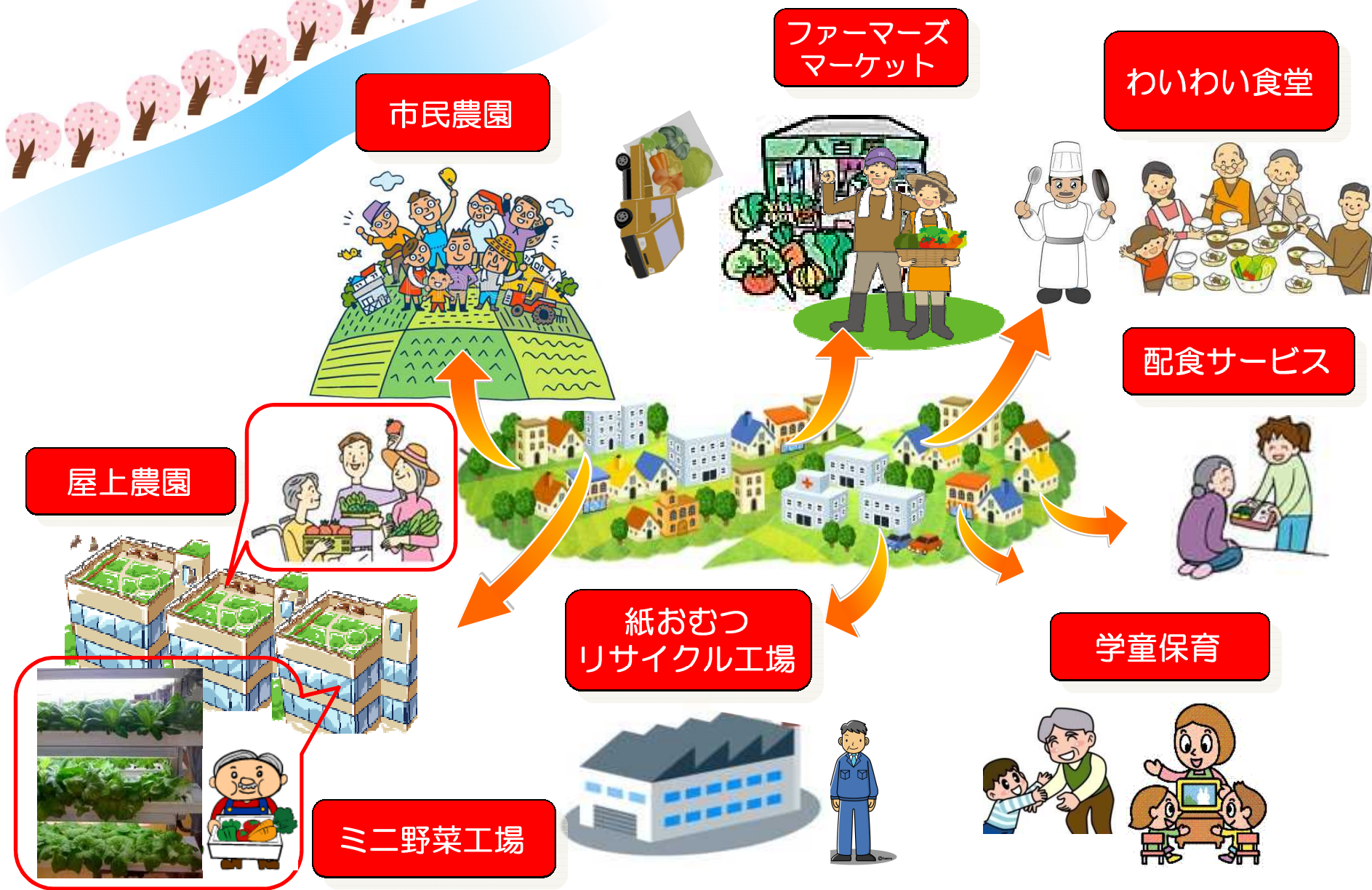
|                          | 全体       |    | 男女別      |    |          |    |
|--------------------------|----------|----|----------|----|----------|----|
|                          | 平均<br>得点 | 順位 | 男性       |    | 女性       |    |
|                          |          |    | 平均<br>得点 | 順位 | 平均<br>得点 | 順位 |
| 雇用されて働くこと                | 3.36     | 1  | 3.46     | 1  | 3.27     | 5  |
| 健康づくりの活動                 | 3.36     | 2  | 3.29     | 3  | 3.43     | 1  |
| 自然と触れ合うことができる活動          | 3.35     | 3  | 3.36     | 2  | 3.35     | 2  |
| 食に関係する活動                 | 3.23     | 4  | 3.11     | 4  | 3.35     | 3  |
| 芸術・音楽活動                  | 3.17     | 5  | 3.04     | 5  | 3.29     | 4  |
| 生涯学習活動(学ぶ、交流中心)          | 3.11     | 6  | 3.02     | 6  | 3.19     | 6  |
| ボランティアで働くこと              | 2.97     | 7  | 2.96     | 10 | 2.97     | 8  |
| 環境問題に取り組む活動              | 2.96     | 8  | 2.98     | 8  | 2.94     | 9  |
| 地域に貢献する活動(貢献する活動であれば何でも) | 2.95     | 9  | 3.00     | 7  | 2.90     | 10 |
| 地域住民のつながりを築くような活動        | 2.92     | 10 | 2.94     | 12 | 2.89     | 11 |
| 地域の治安や防犯に関する活動           | 2.90     | 11 | 2.98     | 9  | 2.84     | 13 |
| まちづくり活動                  | 2.88     | 12 | 2.95     | 11 | 2.80     | 14 |
| 福祉関係のサポート活動              | 2.87     | 13 | 2.85     | 14 | 2.89     | 12 |
| 教育活動                     | 2.82     | 14 | 2.84     | 15 | 2.80     | 15 |
| 次世代、子供と交流できる活動           | 2.82     | 15 | 2.83     | 16 | 2.80     | 16 |
| 美容に効く活動                  | 2.77     | 16 | 2.50     | 21 | 3.03     | 7  |
| 子育て・育児サポート活動             | 2.68     | 17 | 2.59     | 20 | 2.76     | 17 |
| 起業して働くこと                 | 2.67     | 18 | 2.83     | 17 | 2.52     | 19 |
| 異性と交流できる活動               | 2.61     | 19 | 2.86     | 13 | 2.37     | 21 |
| 海外で活躍する(奉仕活動等)こと         | 2.60     | 20 | 2.61     | 19 | 2.58     | 18 |
| 協同組合に属して働くこと             | 2.53     | 21 | 2.61     | 18 | 2.45     | 20 |

図表3-6-3 都道府県別 1人当たり老人医療費と高齢者就業率（70歳以上人口に占める就業者の割合）の相関関係

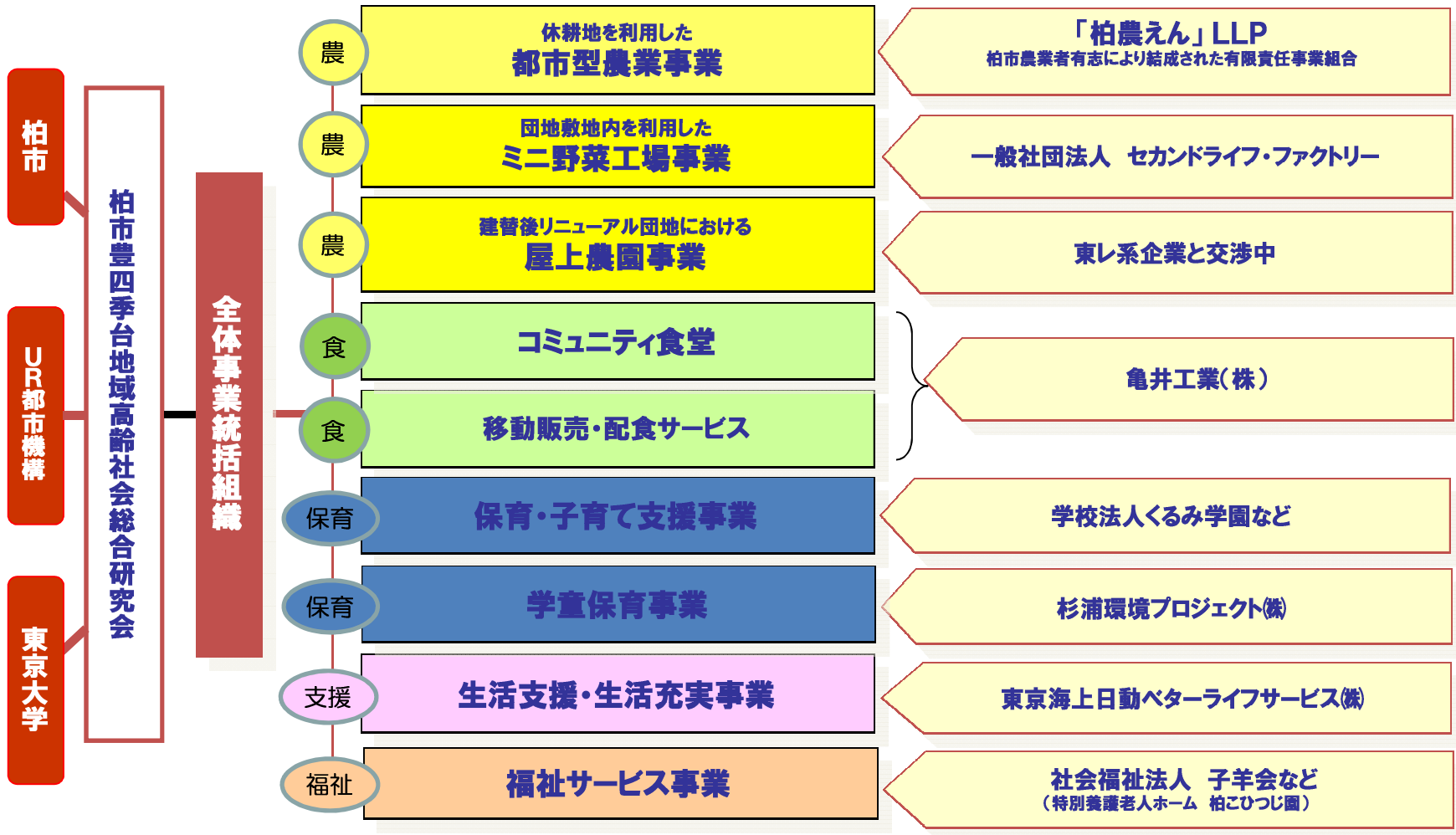


資料：厚生労働省保険局「老人医療事業年報」（2004年度）、総務省統計局「国勢調査」（2005年）より厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成。

# セカンドライフの就労



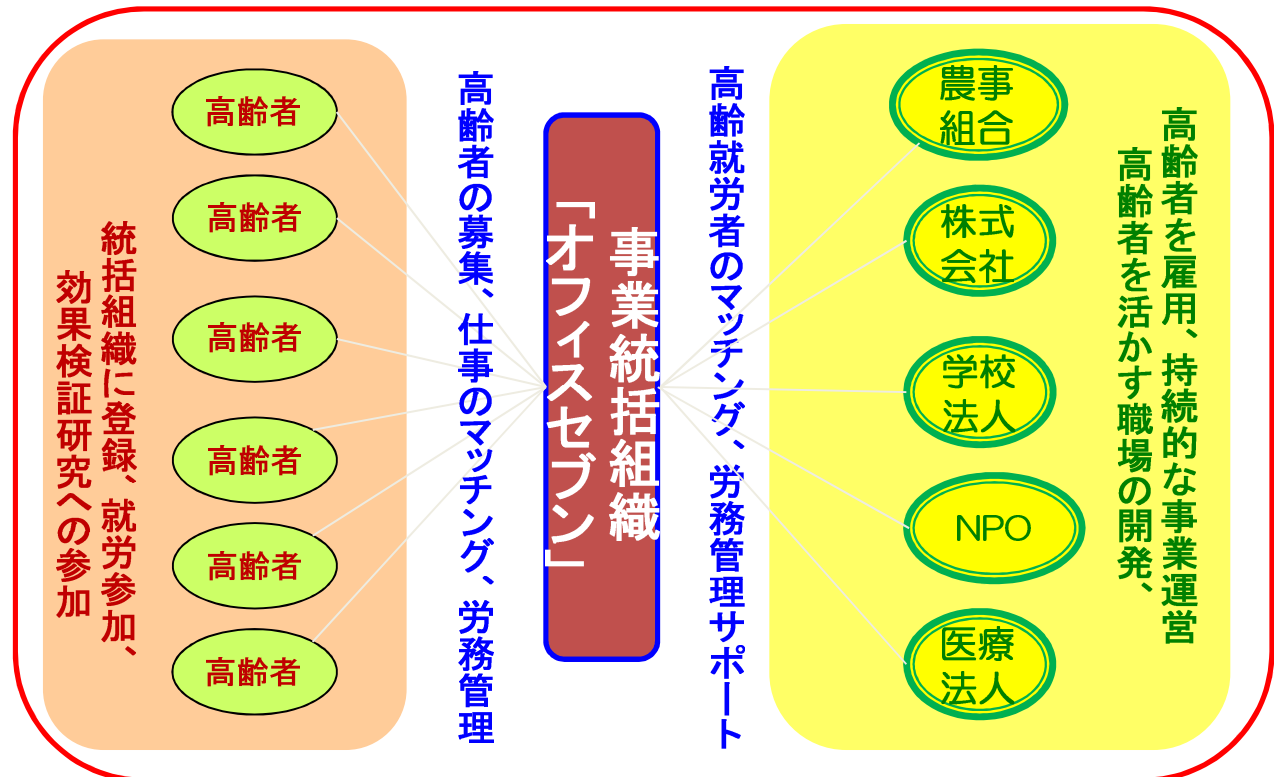
# 就労の場を創る



# セカンドライフの新しい働き方

事業の担い手および就労者(シニア)と協働し、セカンドライフにふさわしい働き方の開発・普及を担う「オフィスセブン」の設立

- 市民を対象とした「就労セミナー」を開催（約700名が修了）
- セミナー修了者で、7事業で雇用された方が就労開始
- フレキシブルな働き方を支援する、クラウドコンピュータシステムを用いた技術開発



# 「就労セミナー」 ～地域住民の育成・啓発～

第3回目  
(4月)  
の様



## セミナー日時、内容

|                        |   |   |
|------------------------|---|---|
| <b>第1回</b><br>6月22日(金) | 10:00～12:30<br><b>セカンドライフの就労のすすめ</b><br>東京大学教授 秋山弘子       | 高齢化社会に向けてセカンドライフで働く意義について学びます                       |
|                        | 13:30～16:00<br><b>高齢者就労の現状</b><br>人材派遣業、シルバー人材センターの担当者等   | 高齢者の職業斡旋や派遣などの事業者の立場から、日本における高齢者就労の実態などを学びます        |
| <b>第2回</b><br>6月29日(金) | 10:00～12:30<br><b>雇用する側から高齢者就労に求めること</b><br>高齢者雇用予定事業者等   | 生きがい就労研究で高齢者を雇用する予定の事業者から、生きがい就労に求めること、雇用の要件などを学びます |
|                        | 13:30～16:00<br><b>セカンドライフの就労の新しいかたち</b><br>東京大学研究員 矢富直美 他 | 高齢者のライフスタイルや能力に合った就労の考え方やこれからの生きがい就労研究で目指すことを学びます   |

## セミナー会場

柏市柏の葉5-1-5  
 東京大学柏キャンパス  
 総合研究棟  
 6階会議室

### 応募者の要件

- 60歳以上である ● 柏市在住である
- 農業、保育、教育、高齢者福祉などの分野で働くことに興味がある。または、その他の分野で働くことに興味がある
- 左記のセミナーに全回出席が可能である
- 東京大学が研究として行う面接、アンケート、検査等に協力する意思がある

## 今後の開催予定

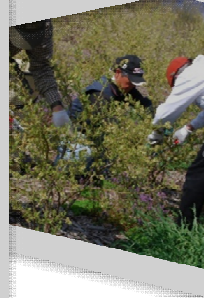
■ 第4回就労セミナー  
 6月22日(金)・27日(金)

■ 第5回就労セミナー  
 7月24日(火)・31日(火)

※ 第5回は農業分野に特化した研修(募集時から告知)

柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会

# 活躍するシニア





# 生きがい就労の効果検証

高齢者本人と地域社会の両者への複線的な効果を測定・検証



## 個人

体と頭の機能維持、健康増進  
地域社会との関わりの増加  
生きがい・自己実現

就労者・非就労者を追跡検査・調査

身体・認知機能、体組織  
社会活動や消費行動の実態  
地域や自己に関する意識・・・



## 地域社会

地域の労働力・納税者の拡大  
医療・介護費の抑制・消費拡大  
社会的孤立問題の改善

地域の社会調査やマクロデータの解析

地域住民の社会活動や消費行動の実態  
医療費・税収入  
農・保育・生活支援分野の活性化

# 研究検査室

## 血管検査

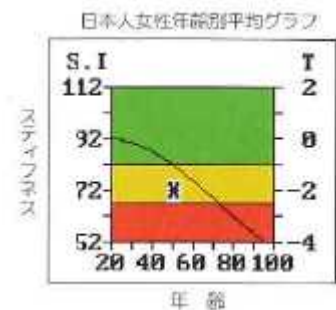


- CAVI/ABI
- FMD(血流依存性血管拡張反応)

## IOG研究検査室



## 骨密度測定



- 踵骨による骨密度測定(YAM)

## 体組成測定



- 脂肪量/筋肉量/  
水分量/推定骨量

## 活動量計測



- 歩数/消費カロリー/Mets

## 認知機能評価



- 物忘れ相談プログラム/タッチエム  
即時再生/見当識/遅延再生/図形認識

# 研究検査室

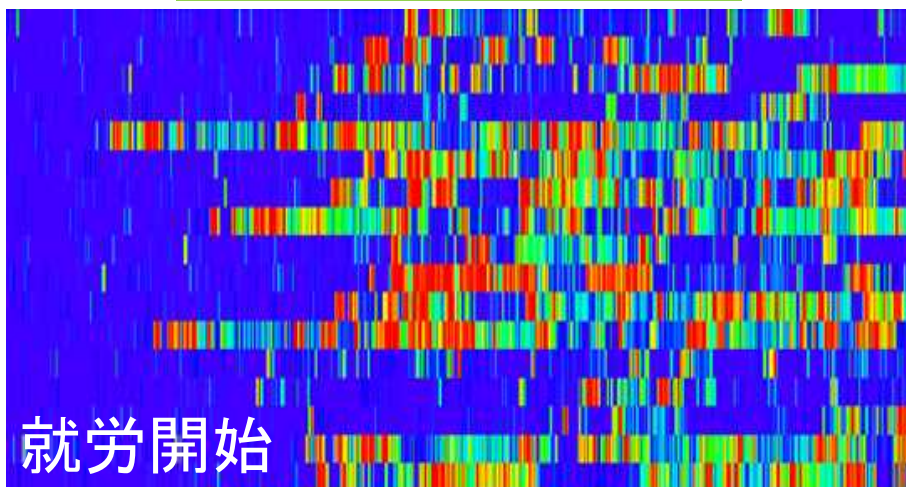
## 活動量計測

・歩数/消費カロリー/Mets

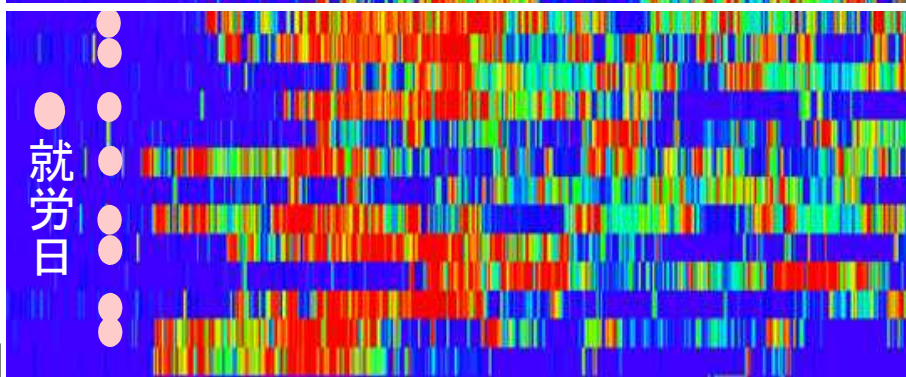
## 活動頻度(タペストリ)



1月15日



2月1日



2月15日

6時

12時

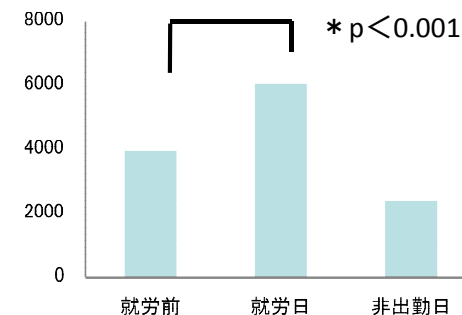
18時

活動頻度

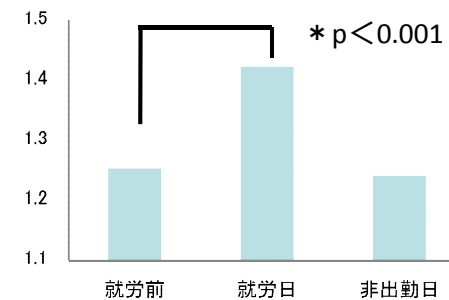
低

高

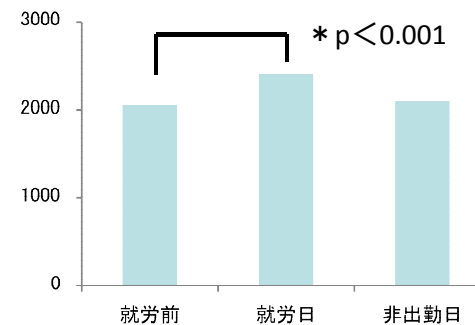
## 歩数



## Mets(運動強度)



## 消費カロリー



# 生涯現役社会(エイジフリー社会)の実現

シニアの就労は、個人のセカンドライフ課題と地域創生に貢献

個人

社会

健康

生きがい

つながり

居場所

収入

生産者

消費者

納税者

医療・福祉財政

地域力

社会の支えあいバランス

孤立防止



# 厚生労働省「生涯現役促進地域連携事業」を 全国の基礎自治体へ設置する法案が平成28年3月の国会で成立

生涯現役社会の実現に向けた  
雇用・就業環境の整備に関する検討会  
報告書

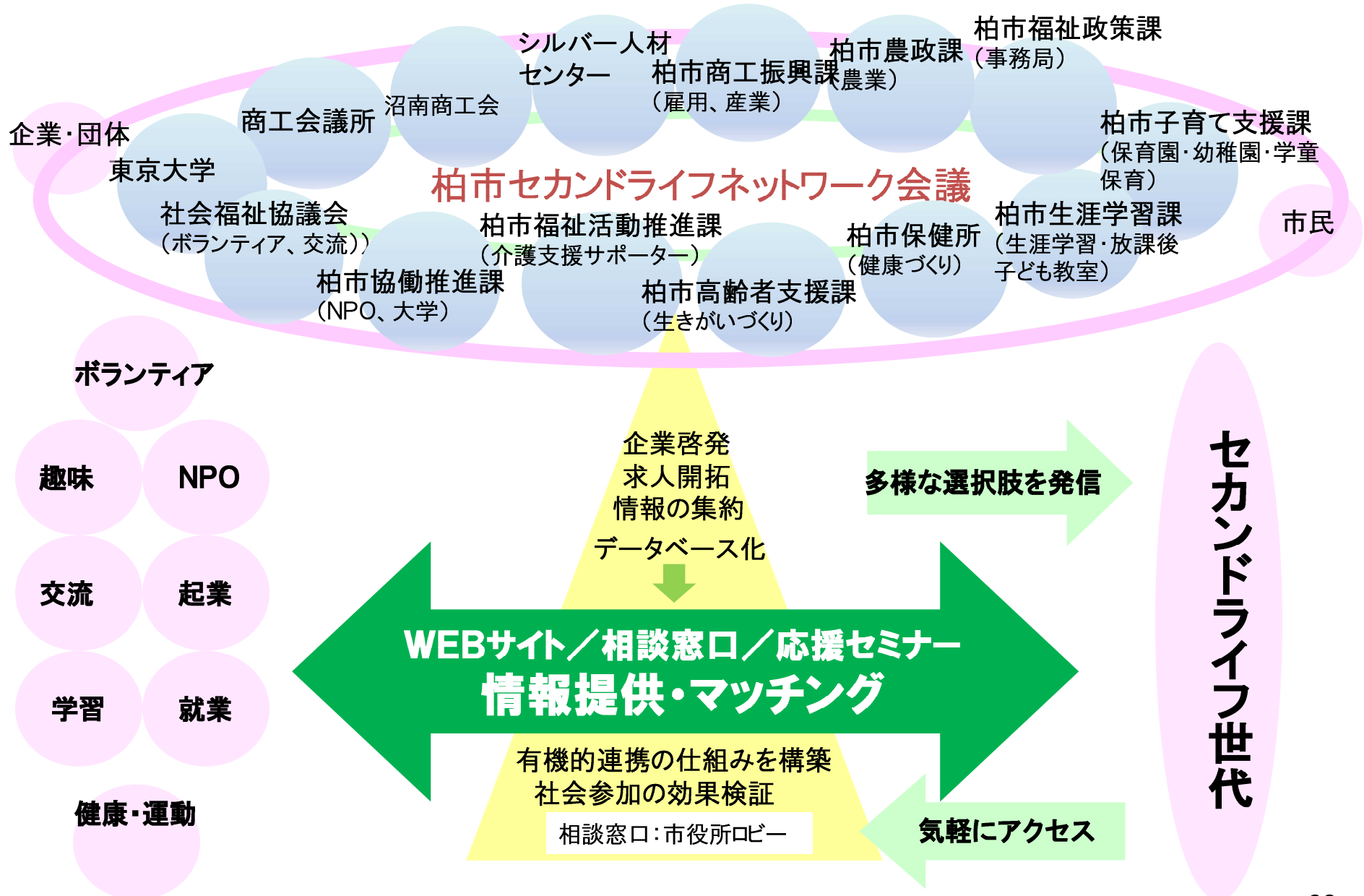
平成27年6月5日

生涯現役社会の実現に向けた  
雇用・就業環境の整備に関する検討会



# 柏市生涯現役促進地域連携事業

就労・ボランティア・NPO・生涯学習等の施策の横断的連携と情報一元化のためのプラットフォームを構築



# フレイル(虚弱)予防

体組成  
(筋肉量)

大腿四頭  
筋エコー

アンケート

認知機能

身体能力  
握力・TUG  
ピンチ力  
膝伸展力  
座り立ち

口腔①  
唾液最近数  
湿潤度  
嚥下機能

身体測定  
指輪っか

歩行速度

口腔②  
舌エコー  
歯式  
ガム・グミ

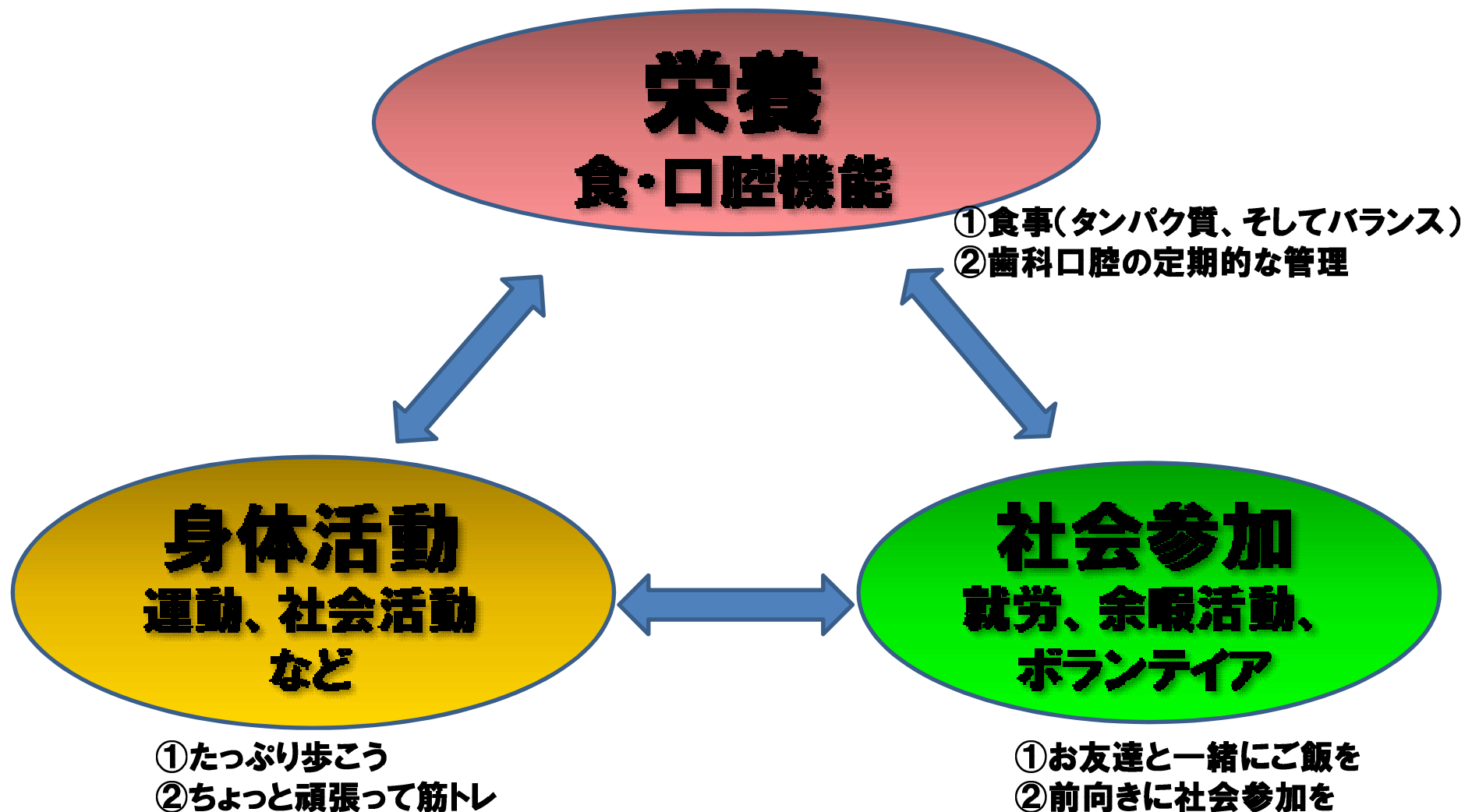
採血

問診

受付

最終チェック

# 健康長寿のための『3つの柱』





# 三位一体の包括的【フレイルチェック】

## 簡易チェックシート

### 指輪っかテスト

#### フレイルチェック（簡易チェック）

東京大学高齢社会総合研究機構 ※無断転載厳禁

～すばやく、てがるに、かんたんに、あなたの元気度を調べてみましょう～

#### ●指輪っかテスト

指輪っかがふくらはぎを囲んだ時にどうなりますか。  
当てはまる ○ 同じ色のシールを貼って下さい。



右のアンケートに答えてみてください。皆様がどれほどお元気がわかります。また、健康を維持してうえで重要な食事・お口や運動、社会性・こころの元気さも調べてみましょう。意外に十分でない部分が見つかるかもしれませんよ。回答したら裏面を読んで、参考してみてくださいね！

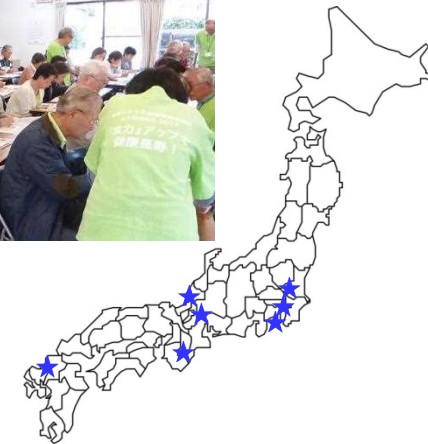
### イレブンチェック

#### ●イレブン・チェック

各質問に対して、当てはまる答えに同じ色のシールを貼ってください。濃い色の項目は、「はい」、「いいえ」が逆になっています。お気をつけ下さい。

※同じ色のシールを右の枠にも貼って提出してください

| 栄養      | 1. ほぼ同じ年齢の同性と比較して健康に気をつけた食事を心がけていますか    | はい              | いいえ |
|---------|---|-----------------|-----|
| 口腔      | 2. 野菜料理と主菜（お肉またはお魚）を両方とも毎日2回以上は食べていますか  | はい <th>いいえ</th> | いいえ |
| 口腔      | 3. 「さきいか」、「たあく」くらの固さの食品を普通に噛みきれますか      | はい              | いいえ |
| 口腔      | 4. お茶や汁物でむせることがありますか                    | はい              | いいえ |
| 運動      | 5. 1回30分以上の汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施していますか    | はい              | いいえ |
| 運動      | 6. 日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか | はい              | いいえ |
| 運動      | 7. ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速いと思いますか          | はい              | いいえ |
| 社会性・こころ | 8. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか                  | はい              | いいえ |
| 社会性・こころ | 9. 1日に1回以上は、誰かと一緒に食事をしますか               | はい              | いいえ |
| 社会性・こころ | 10. 自分が活気に溢れていると思いますか                   | はい              | いいえ |
| 社会性・こころ | 11. 何よりもまず、物忘れが気になりますか                  | はい              | いいえ |



## 総合 チェックシート

### フレイルチェック（深掘りチェック）

東京大学高齢社会総合研究機構 ※無断転載厳禁

～どこが元気で、どこが元気でないのが、少し詳しく調べてみましょう～

|            |                       |                       |   |
|------------|-----------------------|-----------------------|---|
| お口         | 噛む力                   | 強い<br>弱い<br>ない        | 咬筋の触診は、噛む力が衰えている可能性をチェックしています。<br>● 強い： 噛む力やそのための筋肉の状態は良好です。<br>● 弱い、ない： 噛む力やそのための筋肉が弱まっている可能性があります。しつかり予断しいきましょう。  |
|            | 滑舌（パタカ）               | 滑舌（パタカ）               | パタカテストは、滑舌（舌や舌の動き）の良さを測ります。<br>● 6.0以上： 滑舌がよく、口閉りや舌の筋肉をきちんと動かしているようです。<br>● 6.0未満： 口閉りや舌の筋肉が弱っている可能性があります。日頃から意識して口や舌を動かしてみましょう。  |
|            | お口の元気度                | 5.8 点 / 60点           | お口の元気度テストは、お口に関わる元気度をチェックしています。<br>● 58～60点： お口の状況は良好です。<br>● 12～57点： お口の状況があまりよくないようです。一度しつかり調べてみましょう。   |
|            | 片足立ち上がり               | 立てる<br>立たない           | 片足立ち上がりのテストは、足腰の筋肉やバランス力がしっかりと維持されているかをチェックしています。<br>● 立てる： 足腰の筋肉やバランス力の状態が良好です。<br>● 立たない： 足腰の筋肉やバランス力が弱ってきている可能性があります。日頃から足腰を鍛える運動を心がけましょう。   |
| 運動         | ふくらはぎ周囲長              | 36 cm                 | ふくらはぎ周囲長は、筋肉量が少なくなっている状態（サルコペニア）の可能性をチェックしています。<br>● 男性34cm以上、女性32cm以上： 十分に筋肉を維持できているようです。<br>● 男性34cm未満、女性32cm未満： サルコペニアの可能性ががあります。筋肉をつけるよう心がけましょう。  |
|            | 握力（利き手）               | 33 kg                 | 握力は、筋肉量が少なくなっている状態（サルコペニア）の可能性をチェックしています。<br>● 男性30kg以上、女性20kg以上： 十分に筋肉を維持できているようです。<br>● 男性30kg未満、女性20kg未満： サルコペニアの可能性ががあります。筋肉をつけるよう心がけましょう。  |
|            | 手足の筋肉量                | 7.9 kg/m <sup>2</sup> | 両手両足の筋肉量が少なくなっている状態（サルコペニア）の可能性をチェックしています。<br>● 男性7.0kg/m <sup>2</sup> 以上、女性5.7kg/m <sup>2</sup> 以上： 十分に筋肉を維持できているようです。<br>● 男性7.0kg/m <sup>2</sup> 未満、女性5.7kg/m <sup>2</sup> 未満： サルコペニアの可能性ががあります。筋肉をつけるよう心がけましょう。 |
|            | 人とのつながり               | 10 点 / 30点            | 人とのつながりをどのくらい維持できているかをチェックしています。<br>● 12～30点： 周りの人との関わりを維持できていると考えます。<br>● 0～11点： 人とのつながりが少ないかもしれません。家族や友人とのコミュニケーションをもっと増やしてみましょう。   |
| 社会性<br>こころ | 社会参加                  | 2 点 / 7点              | どのくらい社会参加ができているかをチェックしています。<br>● 1～7点： 社会参加の機会が確保できているようです。これからも関心のある活動を続けてみてください。<br>● 0点： 社会参加の機会が少なくかもしれません。興味のある活動を探して参加してみてもいいかもしれません。   |
|            | こころ                   | 6 点 / 15点             | こころの元気度をチェックしています。<br>● 点数の高い方は、少し心が散っているかもしれません。   |
|            | 総量                    | 50.4 kg               | 総量  |
| 体幹筋量       | 27.6 kg               | 体幹筋量                  |   |
| 手足の筋肉量     | 7.9 kg/m <sup>2</sup> | 手足の筋肉量                |   |

|          |                       |          |
|----------|-----------------------|----------|
| 噛む力      | 強い<br>弱い<br>ない        | 噛む力      |
| 滑舌（弱）    | 滑舌（弱）                 | 滑舌（弱）    |
| お口の元気度   | 5.8 点                 | お口の元気度   |
| 片足立ちあがり  | 立てる<br>立たない           | 片足立ちあがり  |
| ふくらはぎ周囲長 | 36 cm                 | ふくらはぎ周囲長 |
| 握力（利き手）  | 33 kg                 | 握力（利き手）  |
| 総量       | 50.4 kg               | 総量       |
| 体幹筋量     | 27.6 kg               | 体幹筋量     |
| 手足の筋肉量   | 7.9 kg/m <sup>2</sup> | 手足の筋肉量   |
| 人とのつながり  | 10 点                  | 人とのつながり  |
| 社会参加     | 2 点                   | 社会参加     |
| こころ      | 6 点                   | こころ      |

# 市民のための、市民の手による【フレイルチェック】

## 【フレイル予防のための市民サポーター養成研修】



## 【新たな健康増進活動：市民の手による、市民のためのフレイルチェック】



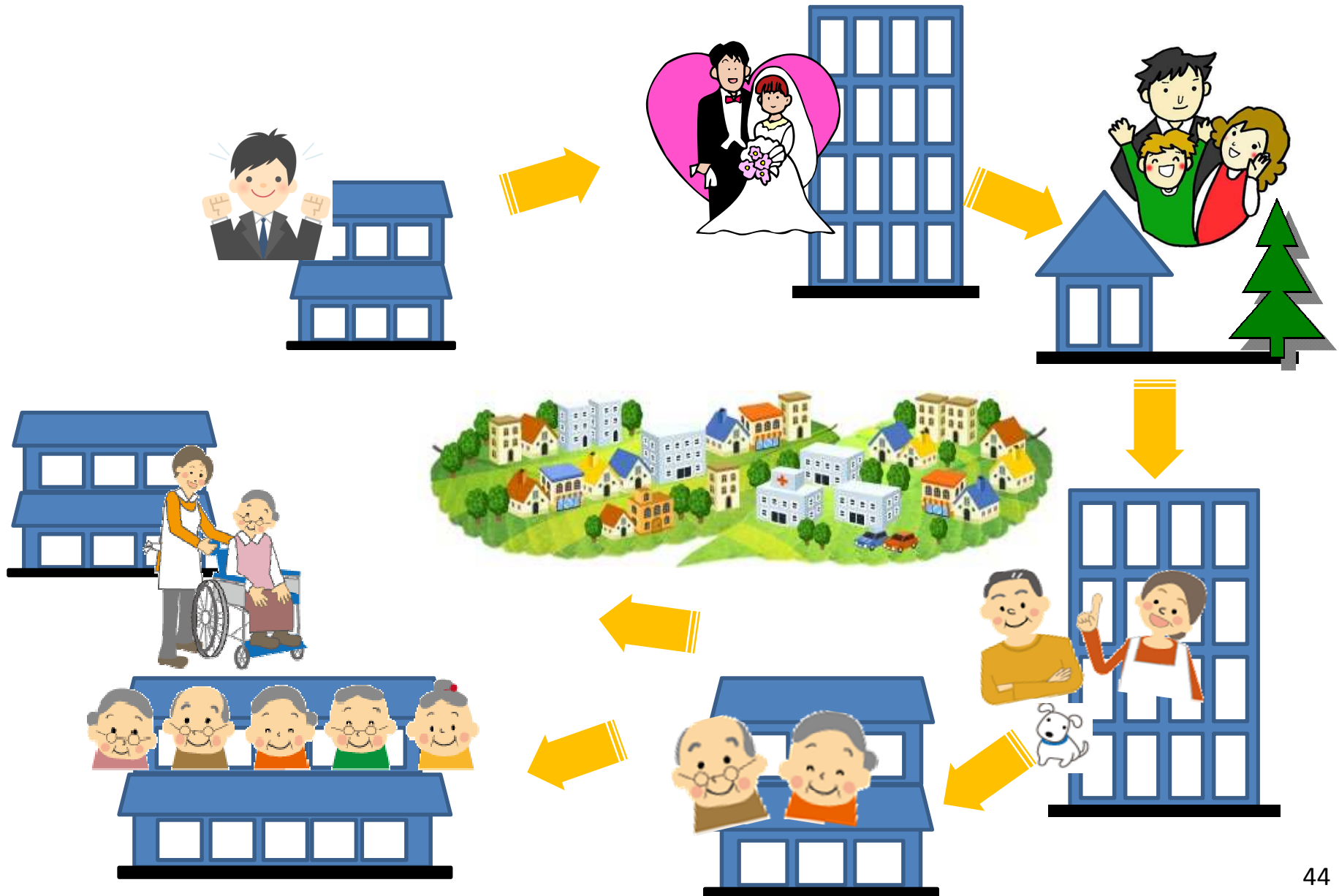
全国展開へ

# Aging in Place

住み慣れた所で安心して自分らしく年をとる

これまでの生活を来月も、来年も、10年後も

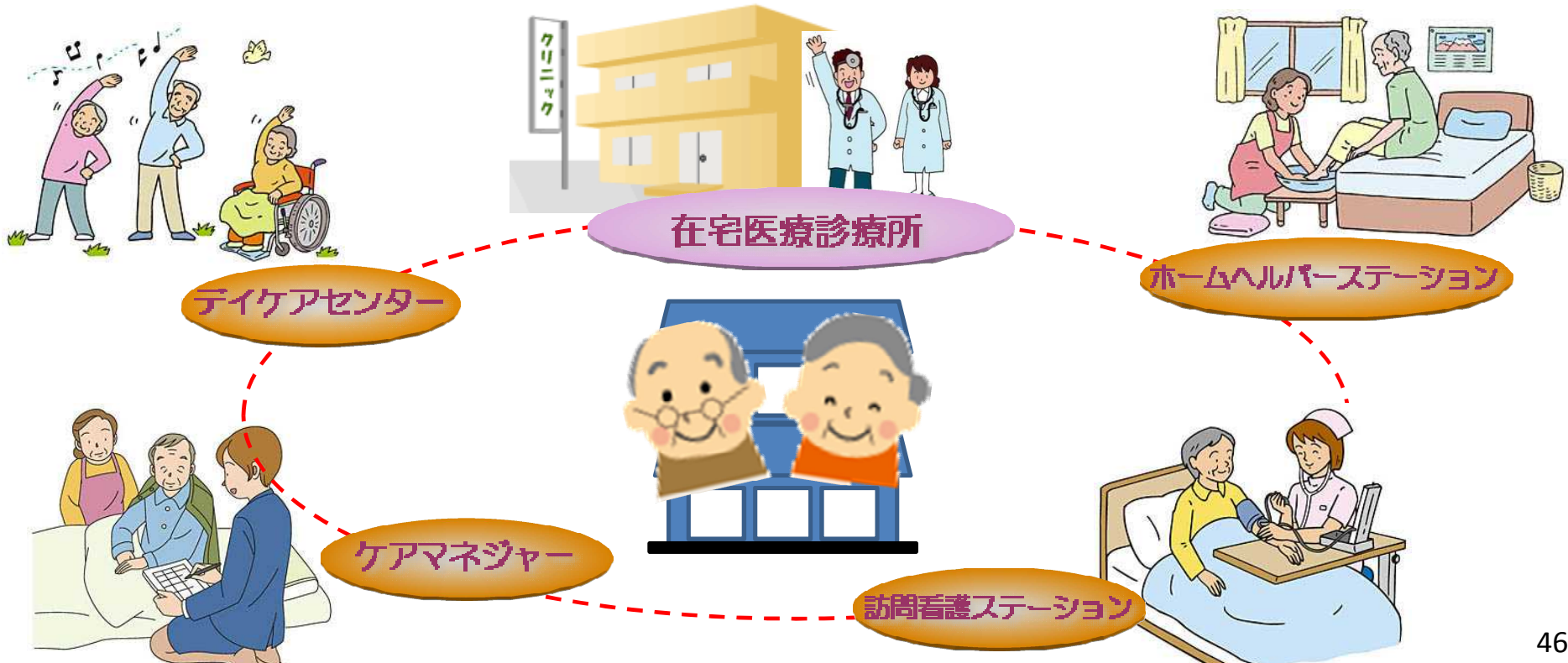
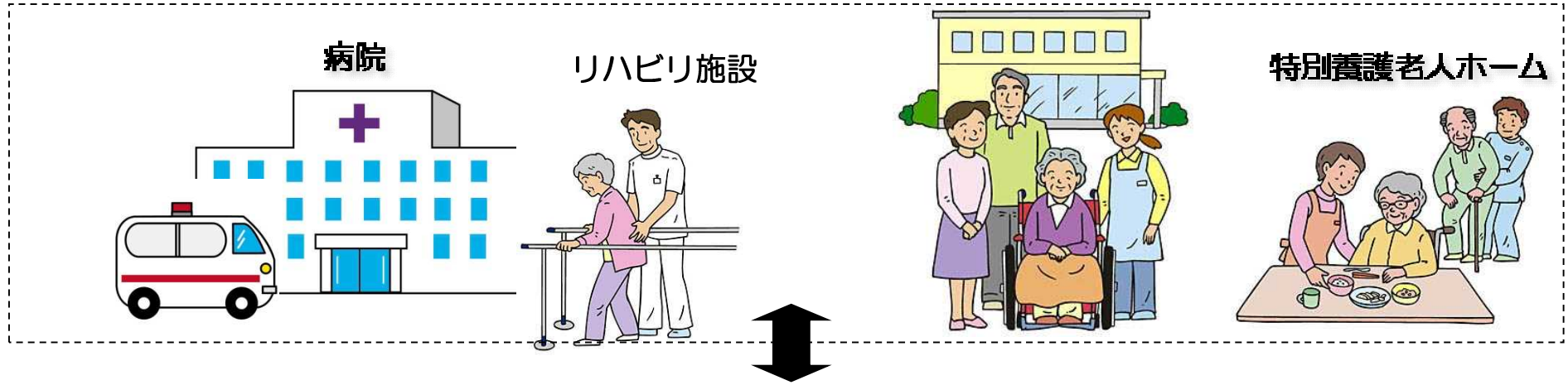
# 地域における循環型住宅



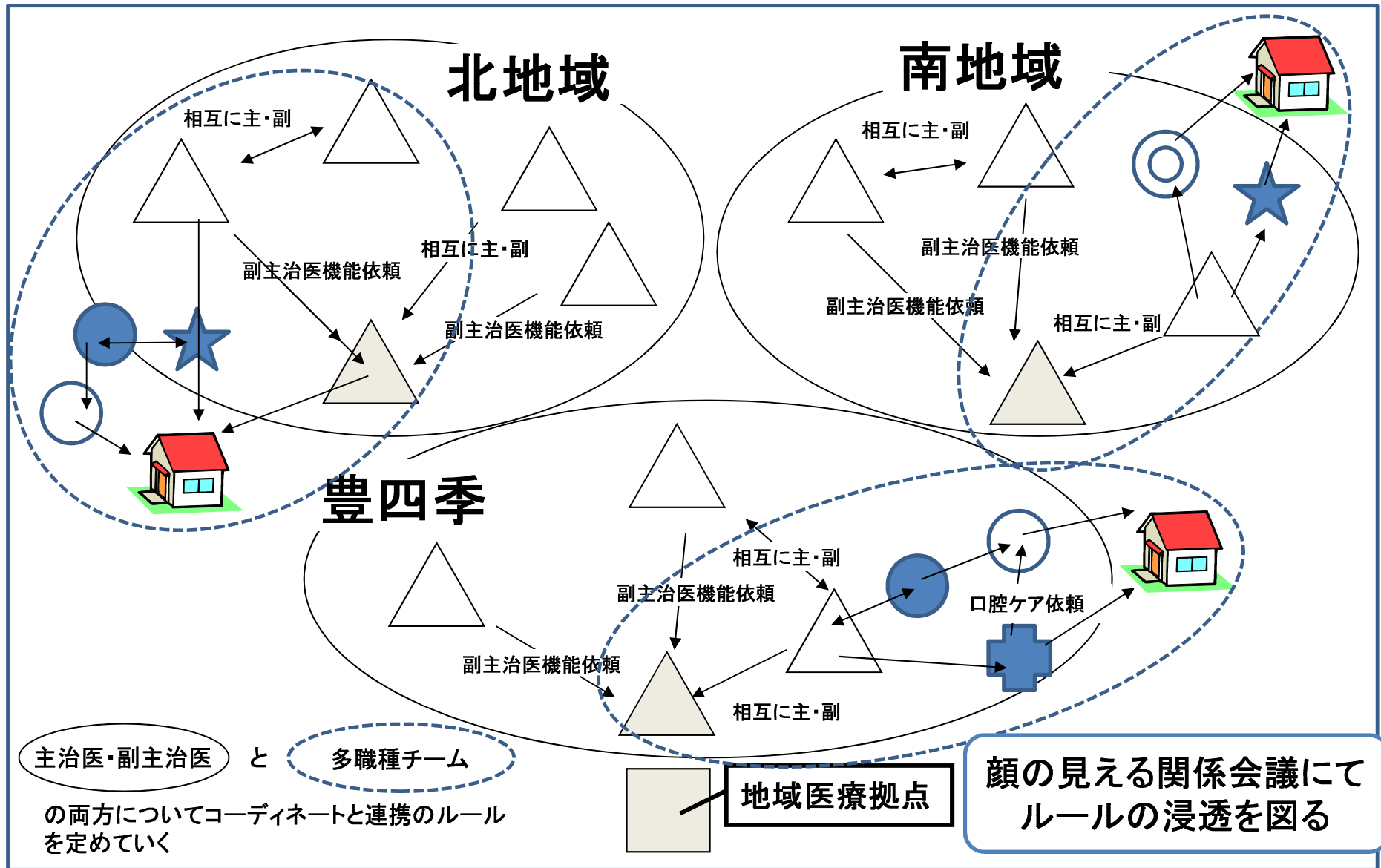
# 地域における循環型住宅

- 住み慣れた地域でライフステージに沿った住み替え
- 日常性の継続  
なじみの環境（街なみ、医療機関、商店etc.）  
で顔なじみの人たちと暮らす

# 地域包括ケア



△:主治医(可能な場合は副主治医) △:副主治医機能集中診療所 □:コーディネータ等拠点事務局  
 ★:訪問看護 ●:介護支援専門員 ○:訪問介護 ◎:訪問薬剤 +:訪問歯科



# 柏プロジェクトの連携の場

在宅医療を推進するためには、行政(市町村)が事務局となり、医師会をはじめとした関係者と話し合いを進めることが必要。

→ システムの構築を推進するために、以下の5つの会議を設置(事務局は柏市)。

## (1) 医療WG

医師会を中心にWGを構成し、主治医・副主治医制度や病院との関係を議論

## (2) 連携WG

医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院関係者、看護師、ケアマネジャー、地域包括支援センター等によるWGを構成し、多職種による連携について議論を行う。

## (3) 試行WG

主治医・副主治医制度や多職種連携について、具体的ケースに基づく、試行と検証を行う。

## (4) 10病院会議

柏市内の病院による会議を構成し、在宅医療のバックアップや退院調整について議論。

## (5) 顔の見える関係会議

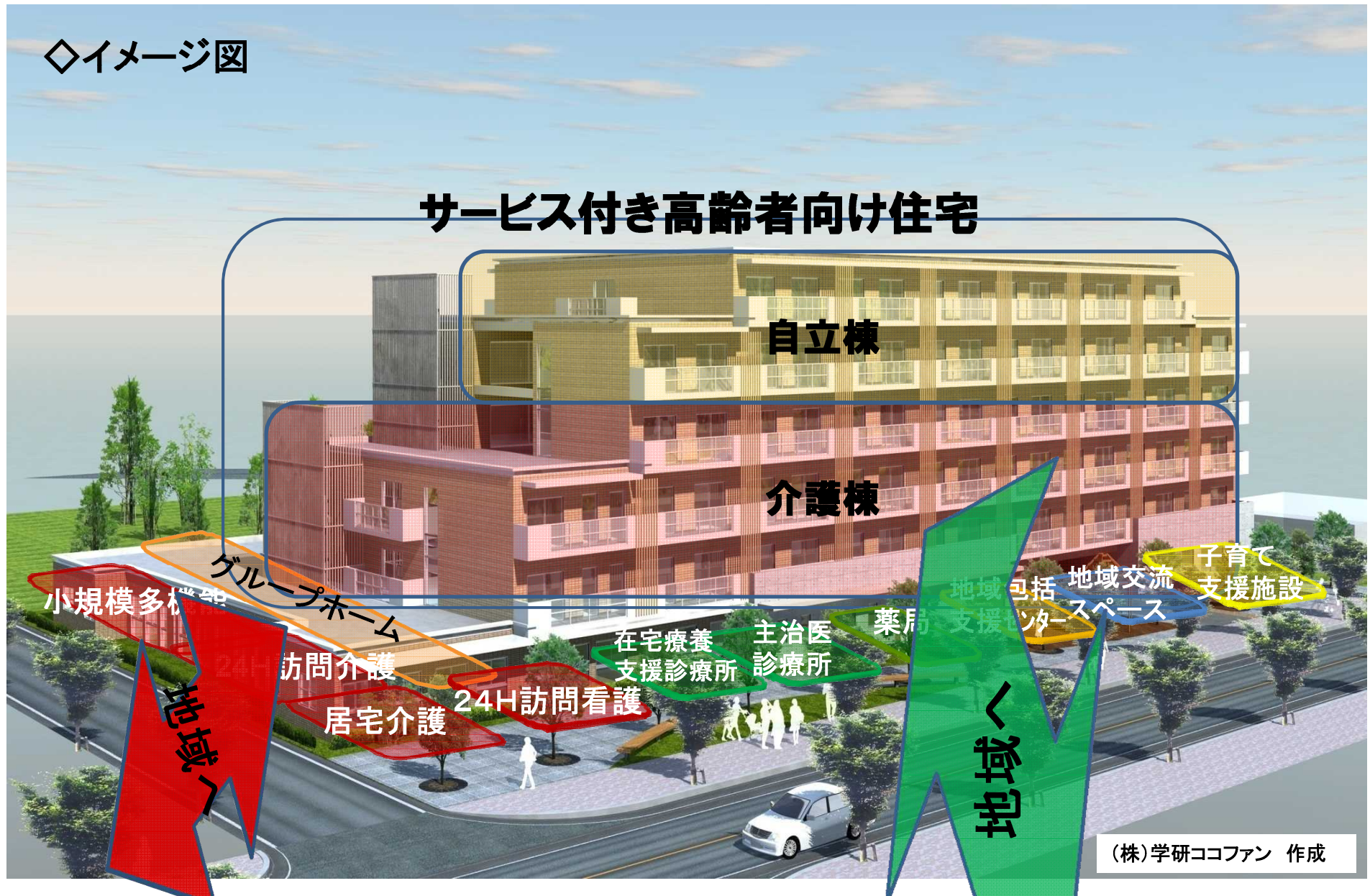
柏市の全在宅サービス関係者が一堂に会し、連携を強化するための会議。



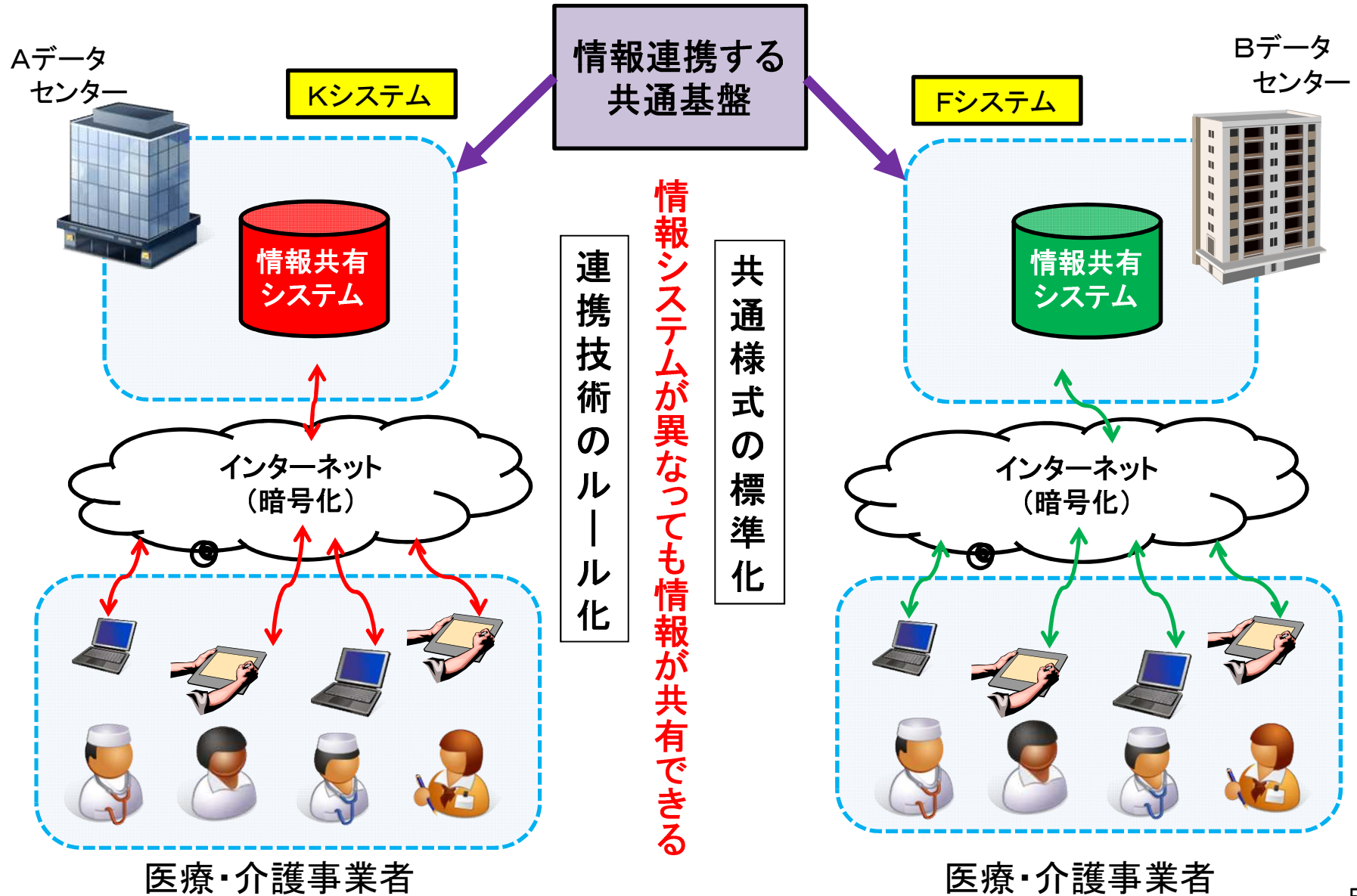


# 柏プロジェクトーUR柏豊四季台団地内 サービス付き高齢者向け住宅

◇イメージ図



# 在宅医療と介護に関する情報を連携する共通基盤



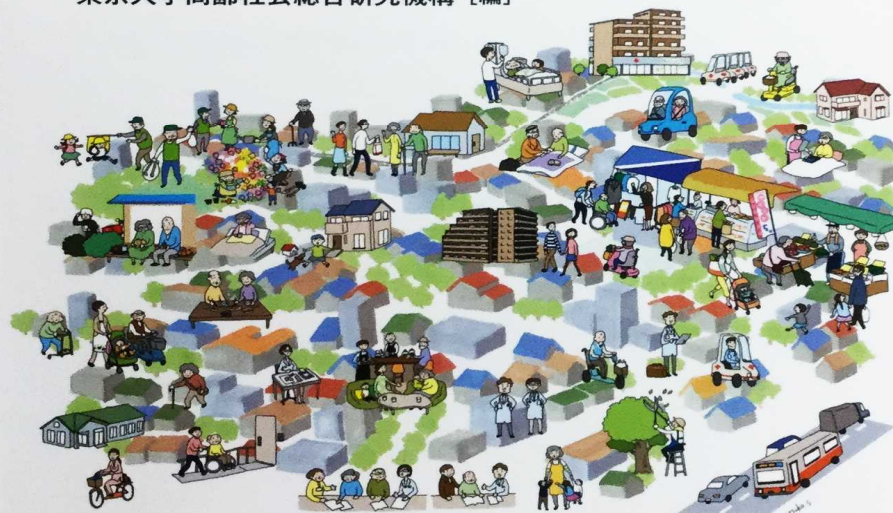
# 地域包括ケアのすすめ

～在宅医療推進のための多職種連携の試み～

## 地域包括ケアの すすめ

在宅医療推進のための  
多職種連携の試み

東京大学高齢社会総合研究機構 [編]



東京大学出版会

# 高齢者にもやさしい移動手段



シルバー・ビークル



自転車・三輪車

コミュニティ・バス



道路計画の見直し

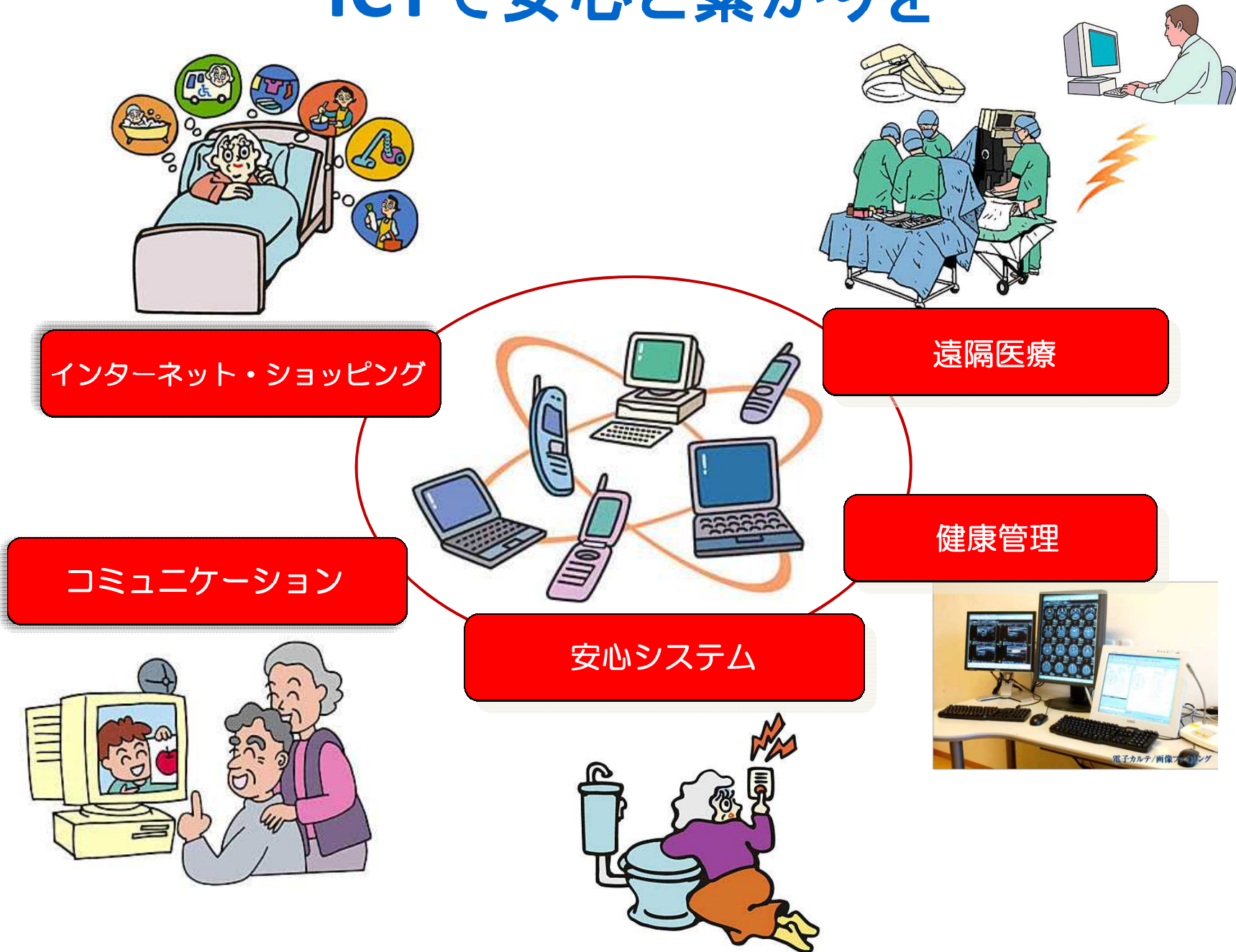


運転能力のアセスメント



カー・シェアリング

# ICTで安心と繋がりを



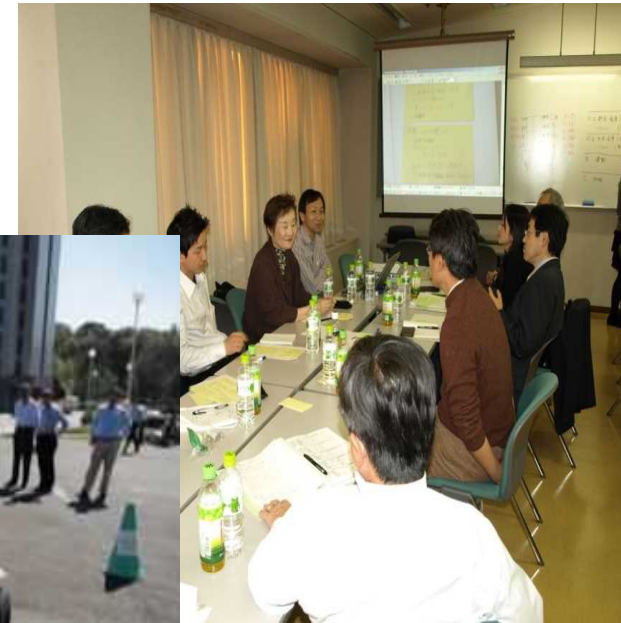
# Multi-stakeholders の協働



# ジェロントロジー・コンソーシアム【産業界との連携事業】

## 概要

- 東京大学(IOG機構)と産業界とのコンソーシアムを形成(2009年度～)  
⇒様々な業種から計53社が参加
- 合同研究会を継続開催  
－ジェロントロジー各分野の先端知識・技術を企業に提供  
－「2030年の超高齢社会構想と産業界のロードマップ」を共同制作
- 最終的に、超高齢社会に必要な新たな産業(商品・サービス)の創成を目指す



## 東京大学産学ネットワーク「ジェロントロジー」参加企業

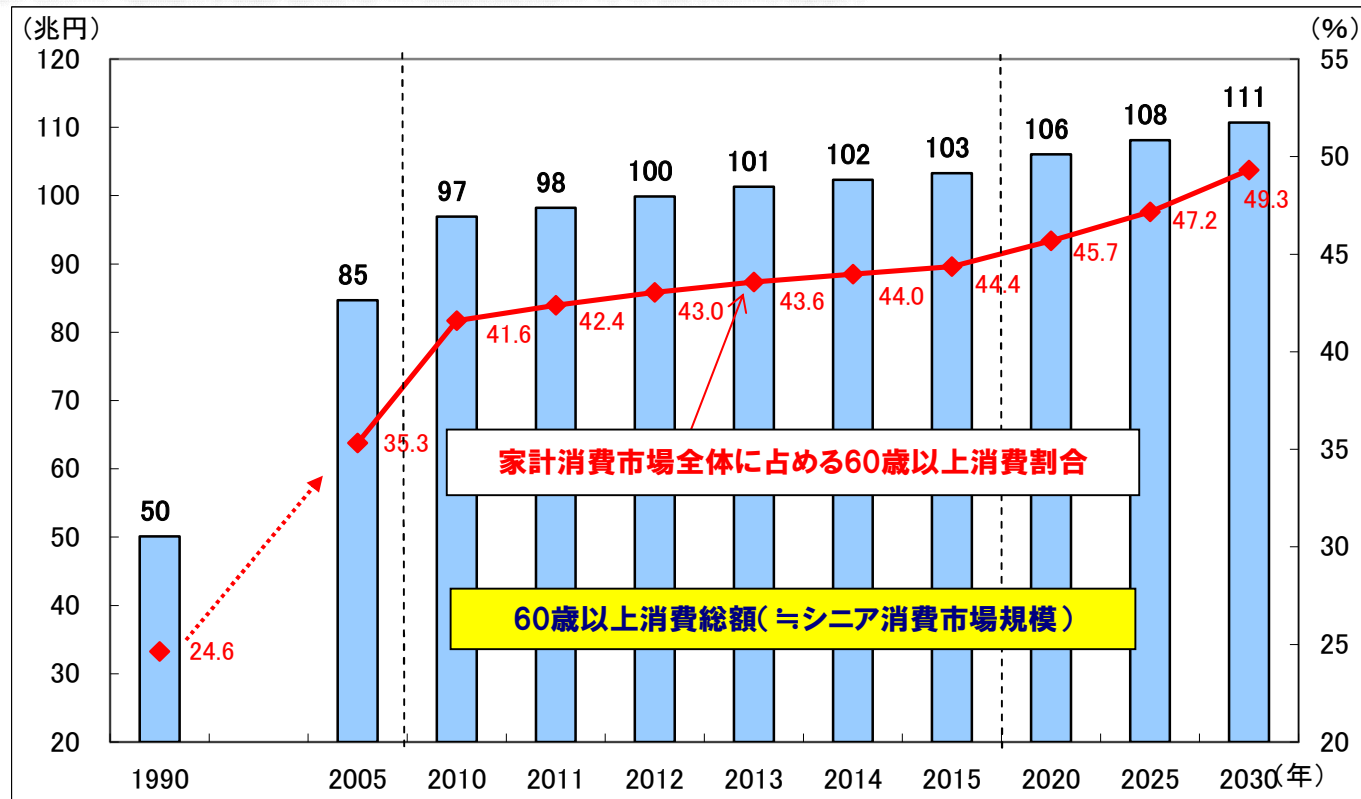
味の素(株) / アンファー(株) / (株)荒井商店 / コンパツソ税理士法人 /  
大日本印刷(株) / 大和ハウス工業(株) /  
デュポン(株) / イーソリューションズ(株) /  
江崎グリコ(株) / (株)ファンケルスタッフ / 富士フィルム(株) /  
富士ソフト(株) / (株)富士通総研 /  
(株)コンポン研究所 / ヘルスケアパートナーズ(株) / (株)日立製作所 /  
ハウス食品(株) / (株)イトーキ / (株)ジェイテクト  
花王(株) / ライオン(株) / (株)LIXIL / (株)メディシク /  
MSD(株) / (株)ミサワホーム総合研究所 /  
三井物産(株) / 三井不動産(株) / (株)みずほ銀行 /  
日本電気(株) / ネスレ日本(株) / (株)ニチレイフーズ /  
日本生命保険相互会社 / 日本ハム(株) /  
日産自動車(株) / 野村證券(株) / (株)NTTドコモ /  
沖電気(株) / パナソニック(株) /  
(株)リサーチ・アンド・ディベロプメント / (株)リコー / (株)セコム /  
西武信用金庫 / (株)積水インテグレートリサーチ /  
新生紙パルプ商事(株) / (株)資生堂 / シーメンス・ジャパン(株) /  
サンスター(株) / サントリービア&スピリッツ(株) / サントリー食品インターナショナル(株) /  
スズキ(株) / (株)地球快適化インスティテュート /  
(株)TMJ / 東京急行電鉄(株) / トヨタ自動車(株) / (株)ユーディット /  
ユニ・チャーム(株) / UR都市機構 /  
八千代工業(株) / ヤマハ発動機(株)



# 期待される高齢者市場（国内）

60歳以上の人の消費総額は100兆円に到達。今後も毎年約1兆円増加し続ける見込み  
市場におけるその割合も2030年には5割に到達見込み

＜家計消費市場全体に占める60歳以上高齢者消費の割合と60歳以上消費額の推計＞  
（※高齢者人口の増加と高齢者世帯の構成変化のみを反映した推計）

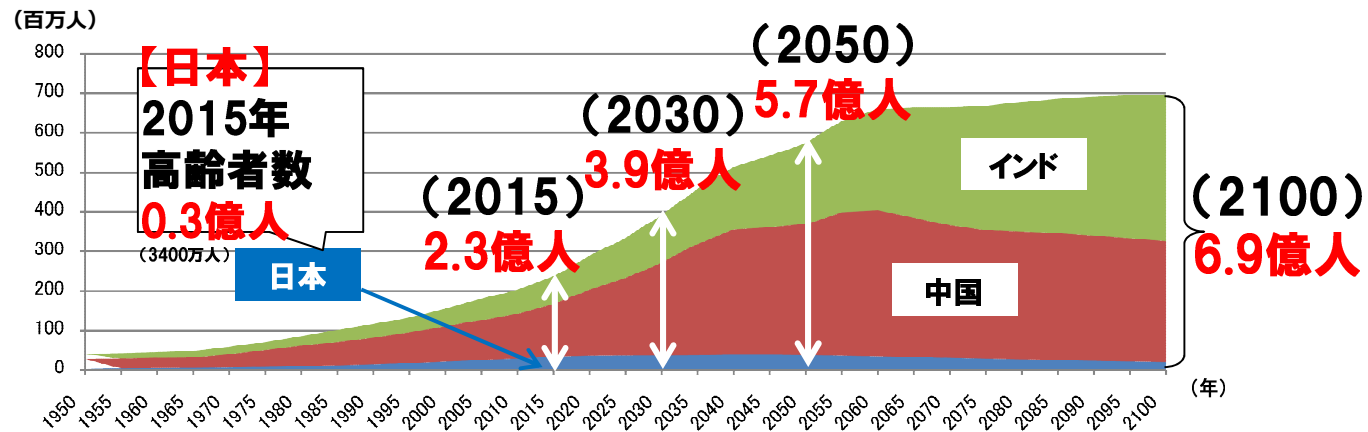
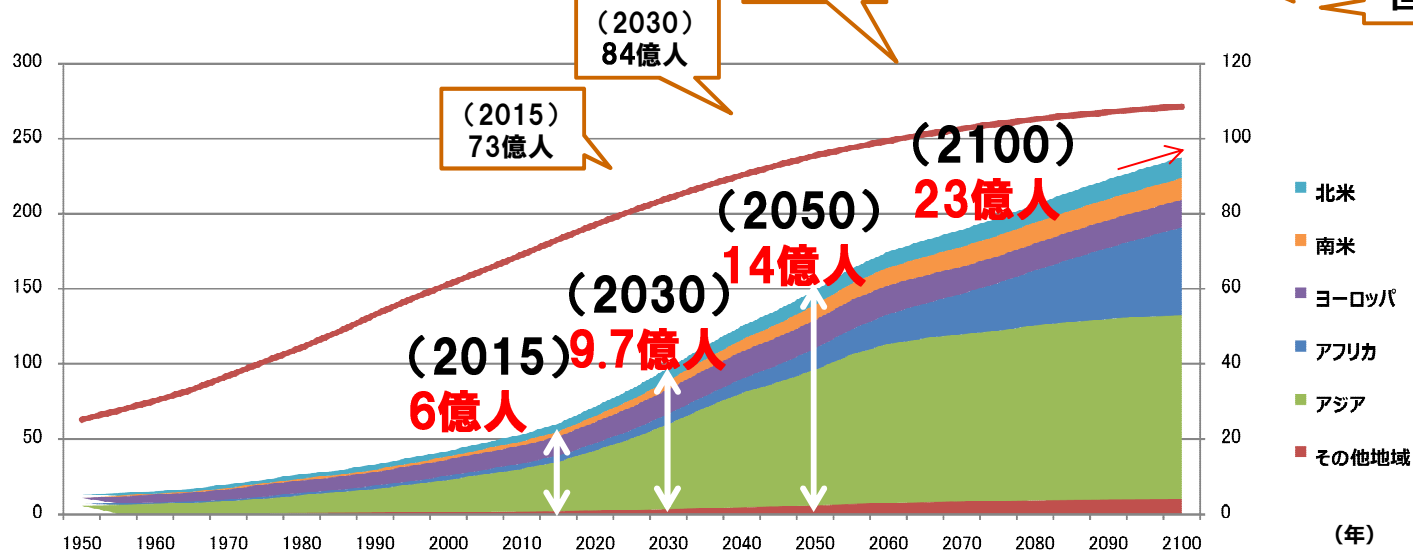


資料:ニッセイ基礎研究所試算

# 期待される高齢者市場（世界）

(千万人) (2100) (億人)

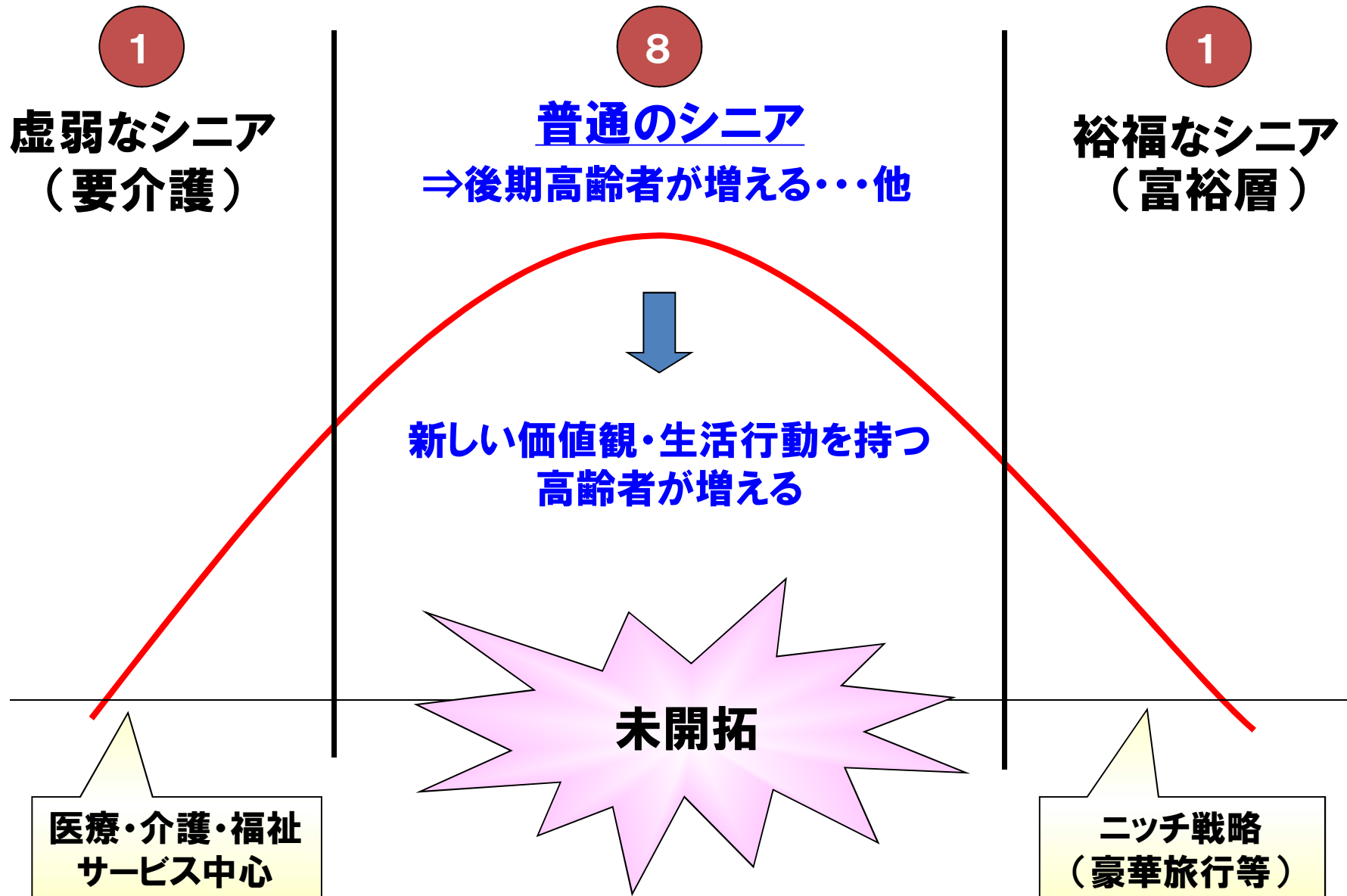
**世界は人口爆発／高齢者人口も爆発！ 高齢者市場は超拡大！**



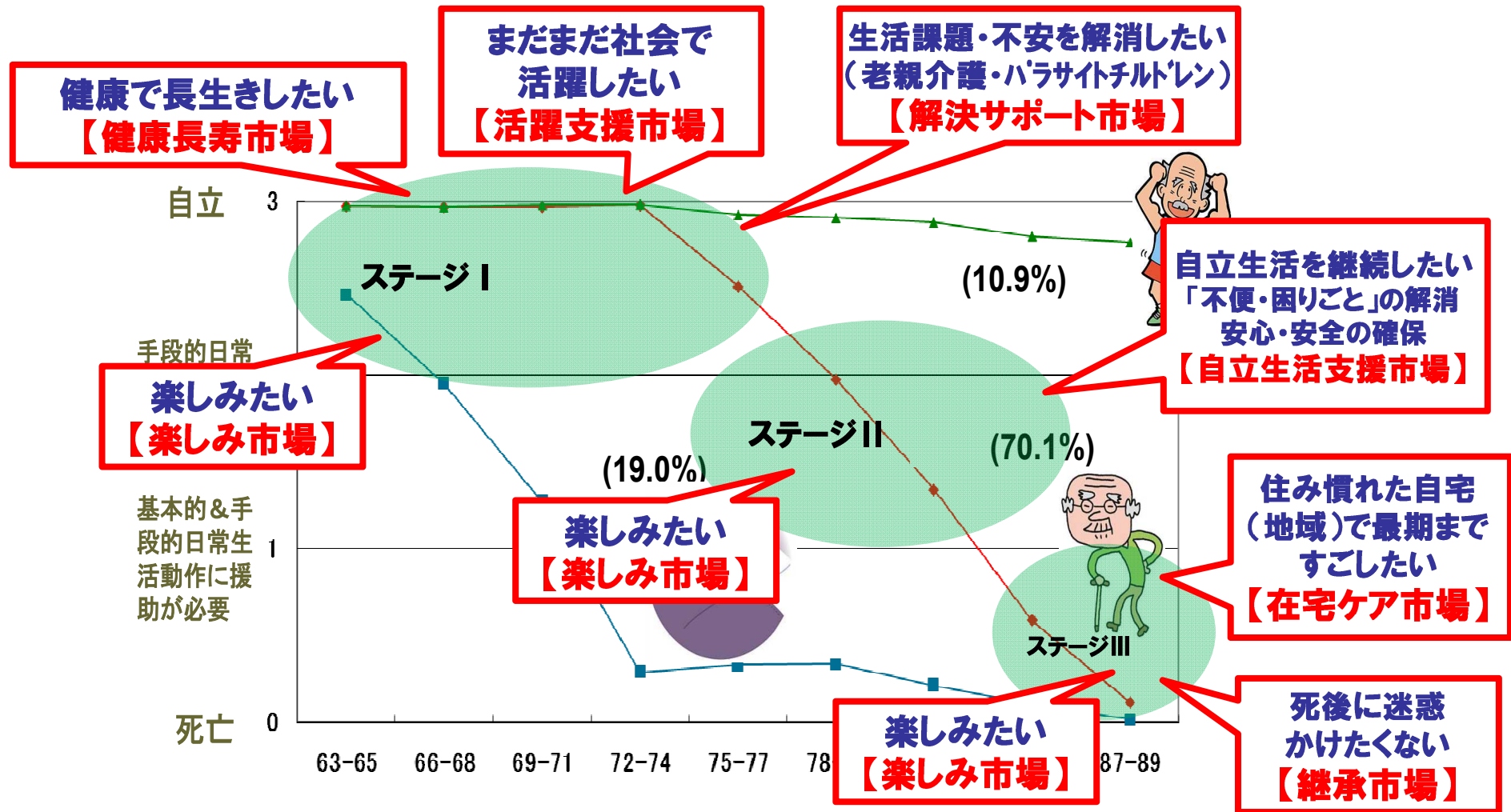
※高齢者人口は65歳以上の人口。「世界人口」以外はすべて高齢者人口を表している

資料: United nations: World Population Prospects: The 2012 Revisionより作成 (ただし日本は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計」(平成24年1月推計)、出生・死亡中位推計値)

# 高齢者市場の捉え方⇒1:8:1



# 豊かな長寿に貢献する高齢者市場・ニーズ



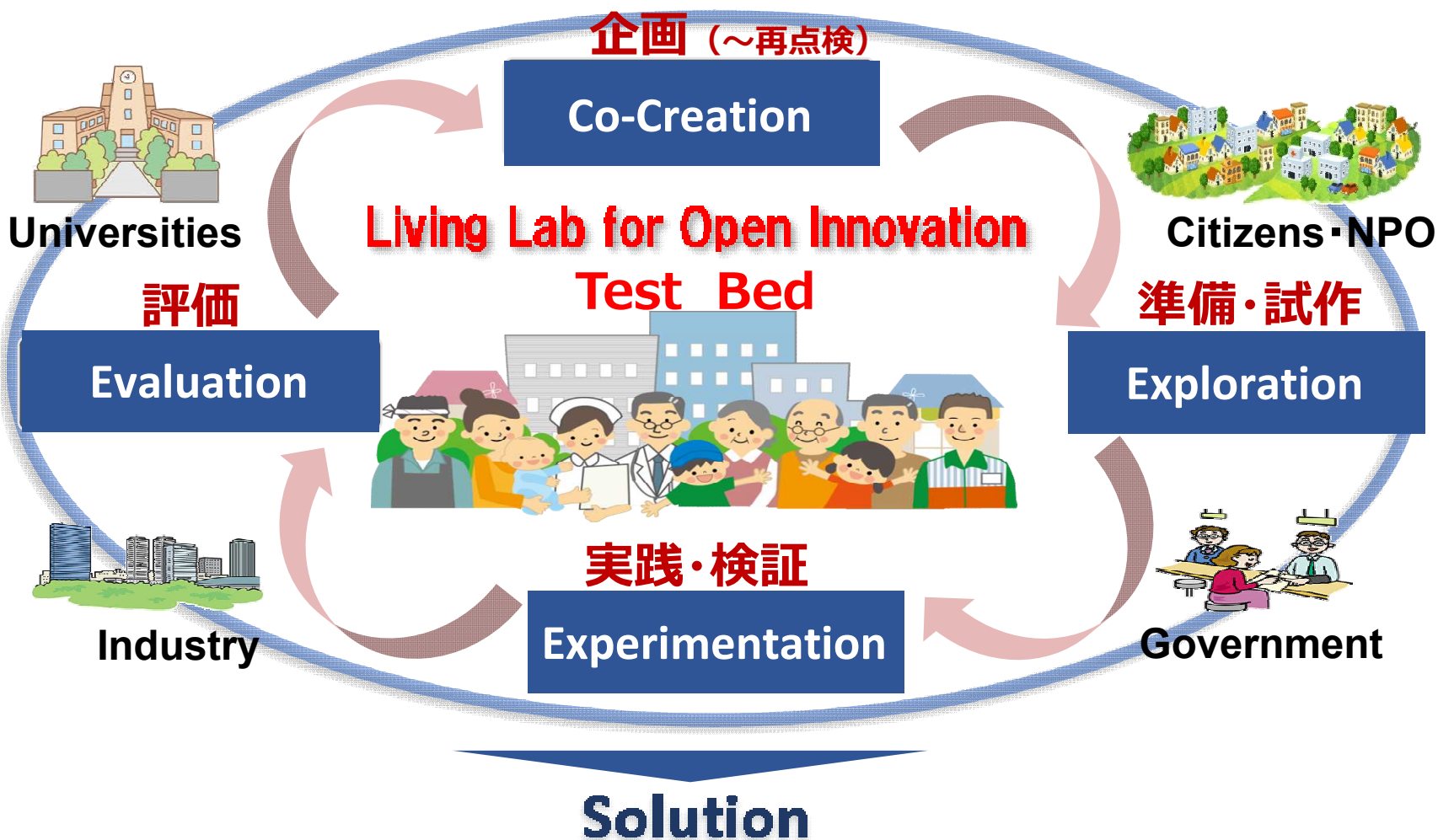
# リビングラボ (Living Lab)

～オープン イノベーションのプラットフォーム～

- ユーザーとの共創
- 生活の場における検証

# Living Lab

Living Lab = 住民 (生活者・当事者) と「共創」するイノベーションの総体



まちの未来を創る

地域内外の人たちが暮らしを彩るアイデアの種を  
持ち寄り共に育てる、新しい地域・社会活動  
『リビングラボ』を始めます♪

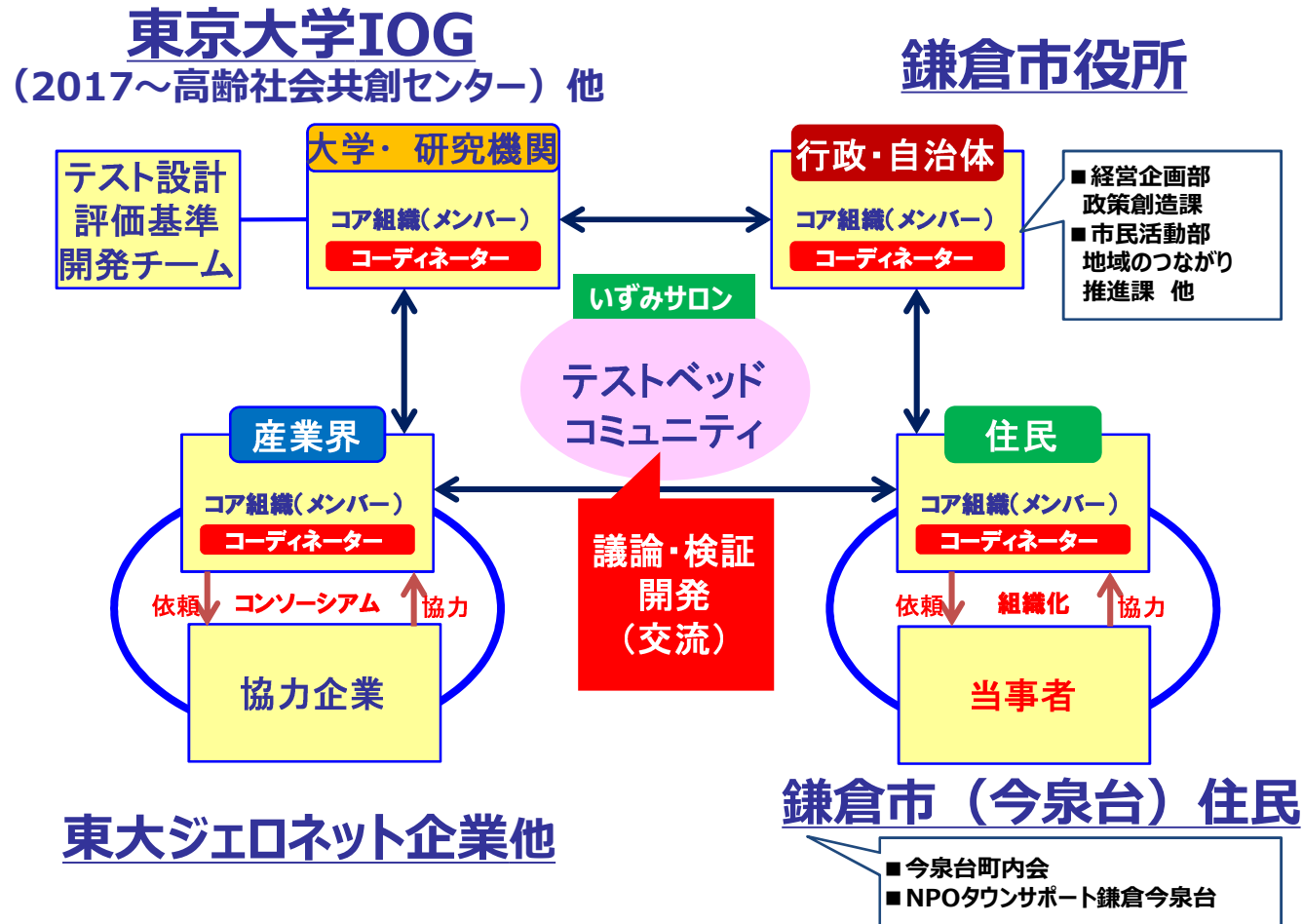
# 鎌倉 リビングラボ活動

2016/11~  
始動!



資料：「鎌倉リビングラボ」住民向け説明資料より抜粋

# 鎌倉リビングラボの推進体制

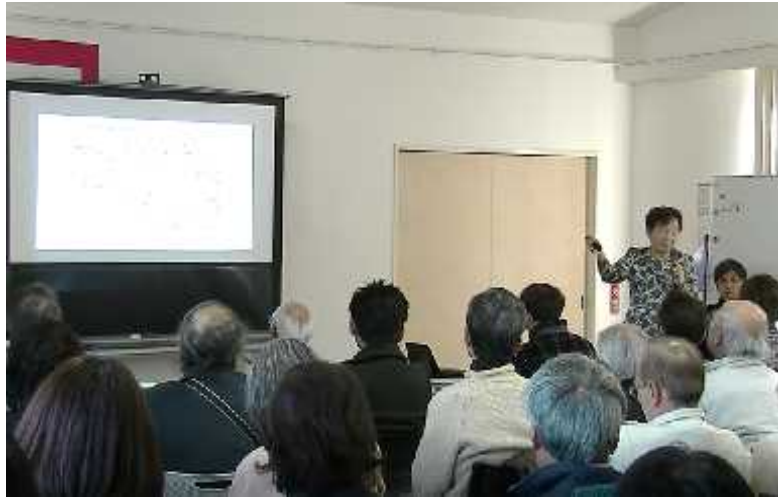




# 産学官民の協働



# 鎌倉リビングラボ キックオフイベント



# 鎌倉リビングラボの活動計画・方向性（2017-18年度）

【共創Cとしての目的】 2017-18年度（2年間）を目処に、次のA～Cの共創活動を実践し、具体成果を創出しながら、当該活動の機序（メカニズム）及び事業構造を確立すること  
（＝日本版リビングラボ活動・事業のモデルの構築）

A

住民課題にもとづく・・・「長寿社会にふさわしいワークスタイルと住宅・地域環境の開発」

B

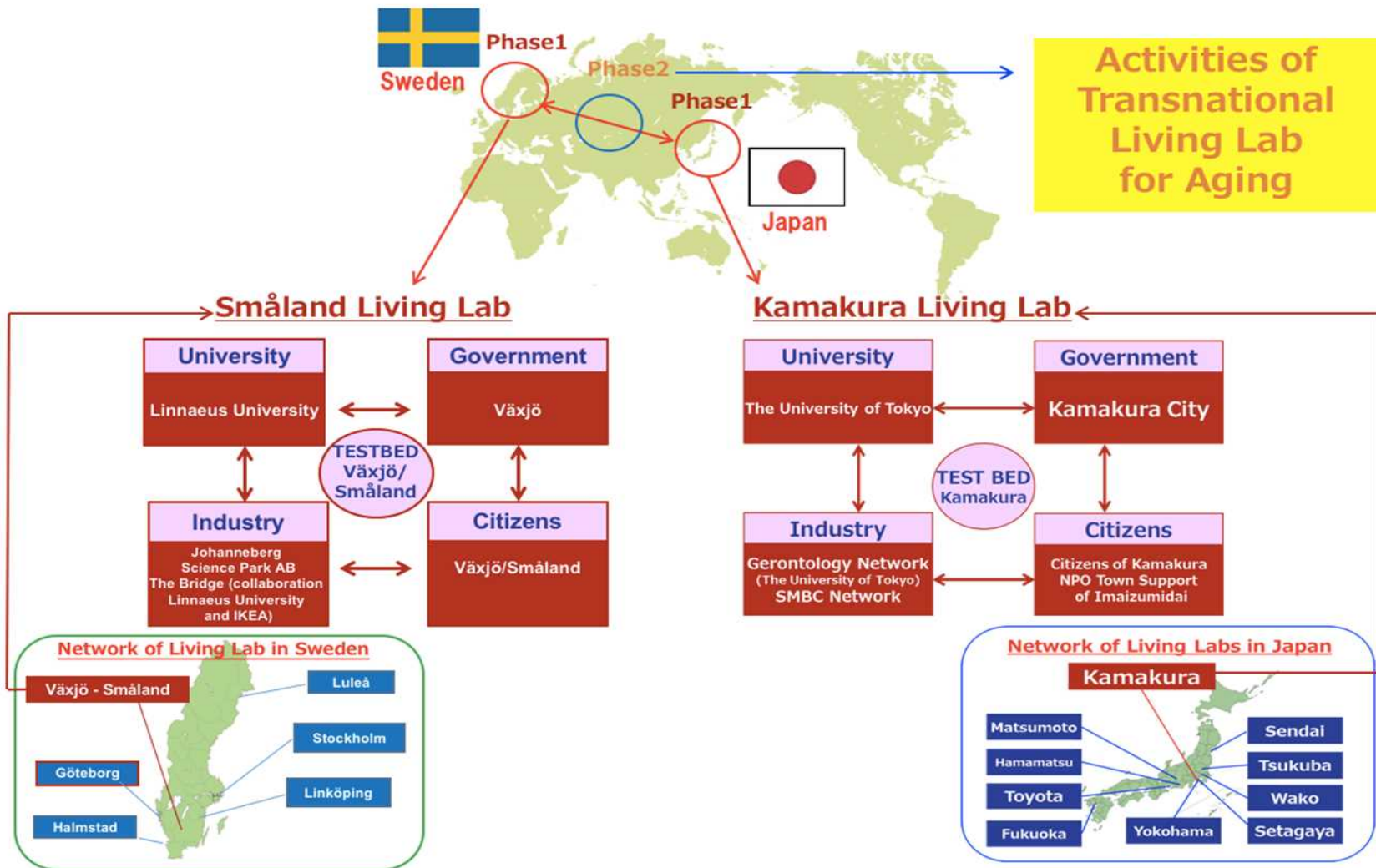
自治体課題にもとづく・・・「IoTを利活用した鎌倉観光の複線化とシニア活躍事業の開発」

C

企業課題にもとづく・・・「新たな長寿社会向け商品サービス開発（複数）」

# 活力ある高齢社会の実現に向けた「国際連携型リビングラボ」の創設

JST 国際科学技術共同研究推進事業／日本－スウェーデン 国際産学連携 共同研究（2016年度公募）  
 テーマ：「高齢者のための地域共同体の設計やサービスに関する革新的な対応策」



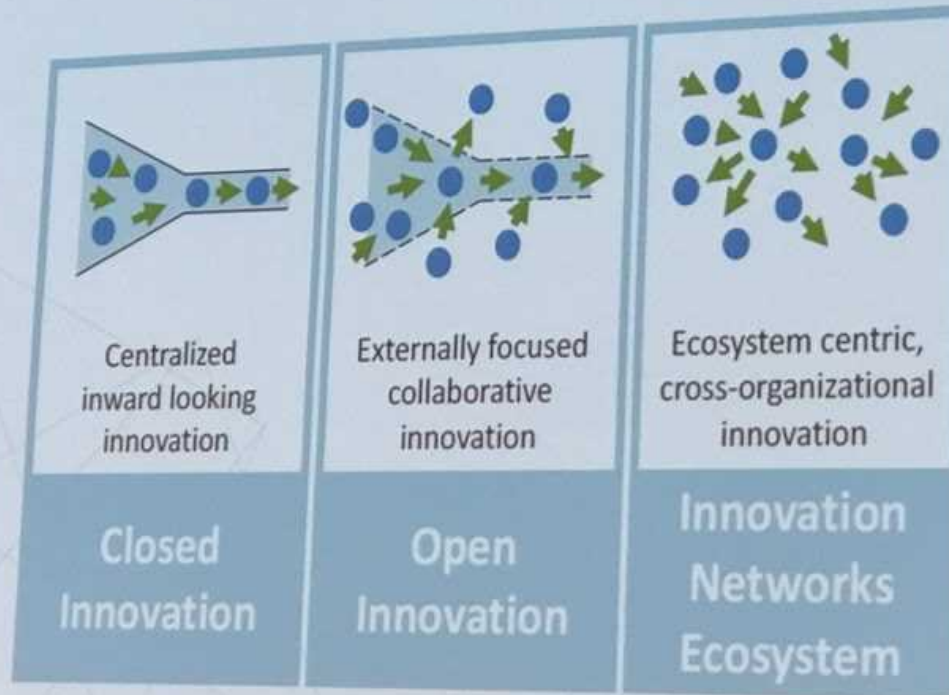
# Welcome to OpenLivingLab Days



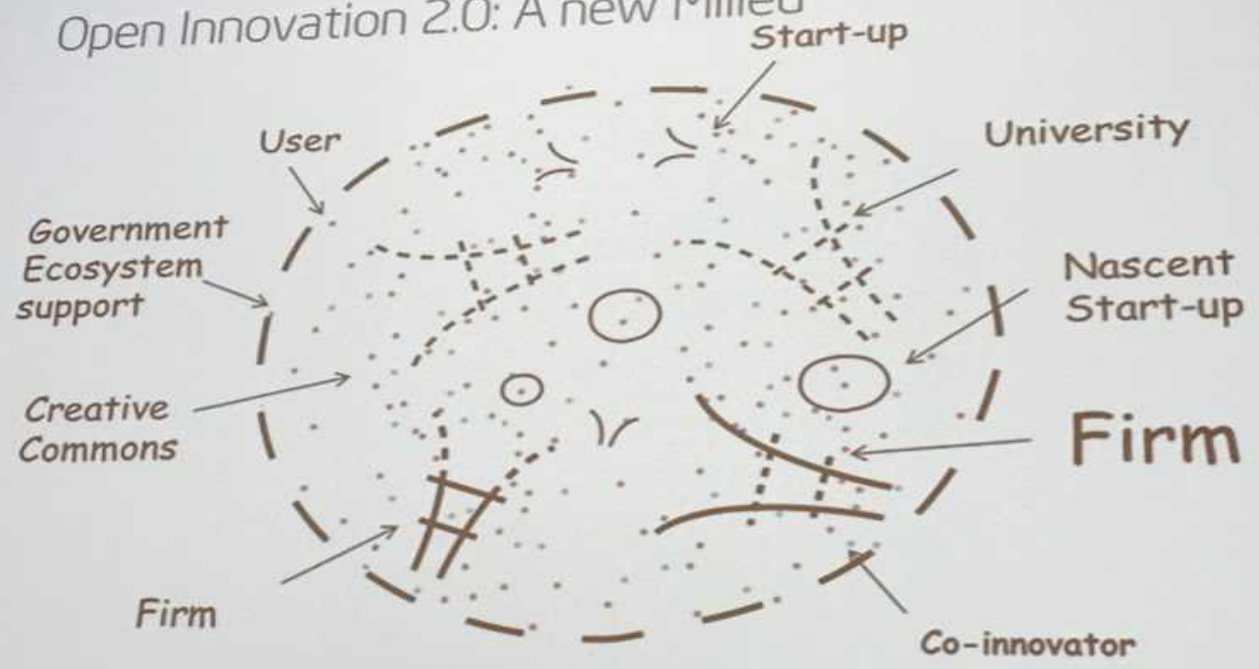
KTH  
TECHNOLOGY  
PARK

European  
Network of  
Living Labs





# Open Innovation 2.0: A new Milieu







# 長寿社会の課題と可能性

